



(CF-FC シリーズの
イラストです)

取扱説明書 基本ガイド

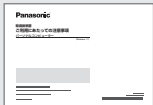
パーソナルコンピューター

品番 CF-FC/CF-SC シリーズ

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順やリカバリーディスクの作成手順、修理を依頼する際のアフターサービスについて説明します。

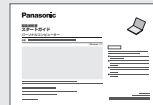
本製品には、本書以外にも以下の取扱説明書があります。目的に応じてご利用ください。

取扱説明書 (付属品)



『取扱説明書 ご利用にあたっての注意事項』

- ・安全上のご注意
- ・法規情報など



『取扱説明書 スタートガイド』

- ・付属品の確認
- ・電源を入れる
- ・Windowsをセットアップする
- ・使用上のお願い
- ・保証とアフターサービス

取扱説明書 (Webのみ)

WebページのURLは上記の『取扱説明書 スタートガイド』をご参照ください。

『取扱説明書 活用ガイド』

『取扱説明書 操作マニュアル』

『取扱説明書 Windows入門ガイド』

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(3～6ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本体の品番は、本体底面の品番表示でご確認ください。

もくじ

最初にお読みください

安全上のご注意	3
法規情報など	7


最初のステップ

1 付属品の確認	10
2 各部の名称と働き	11
3 電源を入れる	23
4 Windowsをセットアップする	26
セットアップの前に	26
Windows 11のセットアップ	27
5 リカバリーディスクを作成する	37
6 アプリケーションをセットアップする	38

確認する

バッテリーパックを交換する	40
Bluetoothについて	44
ワイヤレスWANについて	46
別売り商品	48
仕様	49
保証とアフターサービス (よくお読みください)	58
消耗品・有寿命部品について	60




表記について

- この説明書は、CF-FCシリーズ、CF-SCシリーズ共用です。
共通部分のイラストはCF-FCシリーズを使用しています。共通でない部分は、対象品番を表示しています。
- 本書では、指定がない限り「Windows 11 Pro」を「Windows」または「Windows 11」と表記します。
- 本書では、ストレージを「SSD」と表現する場合があります。
- 本書では、工場出荷時の設定状態で説明しています。
- 本書では、イラストや画面、説明内容などが一部実際と異なる場合があります。また、本マニュアルや付属の説明書を作成時に参照したソフトウェアバージョンの違いや、インターネット接続などにより一部のソフトウェアが自動的に更新されるなどにより、記載されている内容と違いが生じる場合があります。
-  (スタート)-[すべて]の後に表示されるアプリやメニューが記載と異なっているときは検索ボックスでアプリやメニューを検索して開いてください。




安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



	危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。



危険

バッテリーパックの液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。



 禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 火中に投入したり加熱したりしない■ 火のそばや炎天下など、極端に高温の場所または通常は立ち入らない高地のように極端に低い気圧の中で充電・使用・放置をしない■ プラス (+) とマイナス (-) を金属などで接触させない<ul style="list-style-type: none">→ ネックレス、ヘアピンなどいっしょに持ち運んだり保管したりしない■ 変形させたり、分解・改造をしたりしない■ 落下させたり強い圧力を加えたりするなどの衝撃を与えない<ul style="list-style-type: none">→ 強い衝撃が加わった場合は、すぐにパソコンから取り外す <p style="text-align: right;">84F-1-J</p>
	<ul style="list-style-type: none">■ 指定の方法で充電する■ 必ず、指定 (付属および指定の別売り商品) のバッテリーパックを使用する<ul style="list-style-type: none">→ 「1. 付属品の確認」■ 付属のバッテリーパックは、必ず本機で使用する<ul style="list-style-type: none">・ 本シリーズ専用のバッテリーパックです。■ 劣化したり、ひどく膨張したりしたら新品と交換する<ul style="list-style-type: none">→ 劣化したり、ひどく膨張したりしたバッテリーパックを使用し続けない■ 異常または故障時には直ちに使用をやめる<ul style="list-style-type: none">→ バッテリーパックの外観に変形や破損が見られる場合や、煙が出ている、異臭がする、異常に熱いなどの異常が起きたら、すぐにパソコンから取り外す <p style="text-align: right;">84G-1-J</p>

警告

火災・感電の原因になります。

 禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 電源コード・電源プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない 傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない → 傷んだまま使用しない ・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない → たこ足配線などを避け定格を超えないようにする■ めれた手で電源プラグの抜き差しはしない■ 分解や改造をしない ・本体内の部品をお客さまが交換することはできません。修理は、販売店にご相談ください。■ 電源コードなどが接続されている場合、雷が鳴り始めたら、本機に触れない■ 本機の上に水などの液体が入った容器や金属物を置かない → 内部に異物が入った場合は電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外して、販売店に修理について相談する
	<ul style="list-style-type: none">■ 異常・故障時には直ちに使用をやめる 以下のような異常が起きたらすぐに電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外す ・破損した・内部に異物が入った・煙が出ている・異臭がする・異常に熱い → 上記の処置後、販売店に修理について相談する■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる ・プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良になります。■ 電源プラグは根元まで確実に挿し込む → 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しない■ ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に電源を切る ・ガスに引火するおそれがあります。

やけどや、低温やけど^{*1}の原因になります。

	<ul style="list-style-type: none">■ 長時間直接接触して使用しない ・本機の温度の高い部分に長時間、直接接触して使用すると、低温やけどの原因になります。97-1-J
 禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 長時間通風孔（排気）からの温風にあたらぬ ・本体の向きや持ち方によっては、温風が手や体にあたりやすくなります。 ・また、通風孔（排気）を手などでふさぐと、内部に熱がこもり、やけどなどの原因になります。■ 使用中・充電中は、ACアダプターの表面に触れ続けない ・やけどの原因になります。■ 電源オンのまま鞆やケースに入れない ・電源が切れていない状態で鞆やケースに入れると、本体が高温になり、やけどの原因になります。



身体に悪影響を及ぼします。



禁止

■ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

<ワイヤレスWAN搭載モデルのみ>

■SIMカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する

本機からの電波が周囲に影響を与える場合があります。



禁止

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない

- 自動制御機器の誤動作による事故の原因になります。



■航空機内では電源を切る^{※2}

- 航空機内での使用については、航空会社の指示に従う
- 運行の安全に支障をきたすおそれがあります。

■病院内や医用機器のある場所では電源を切る^{※2}

- 手術室、集中治療室、CCU^{※3}などには持ち込まない
- 医用電気機器に影響を与えることがあり、誤動作による事故の原因になります。



■満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、電源を切る

- ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■植込み型心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す

- ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

※1 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

※2 やむをえずこのような環境で本機を使用する場合は、（スタート）-（設定）-[ネットワークとインターネット]をクリックし、[機内モード]を「オン」にしてください。
ただし、航空機の離着陸時など、無線の電源を切ってもパソコンの使用が禁止されている場合もありますので、注意してください。

※3 CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

注意

火災・感電の原因になることがあります。



禁止

- 電源プラグを接続したまま移動しない
→ 電源コードが傷ついたら、すぐに電源プラグを抜いて販売店に相談する
- LANコネクターに電話回線や指定以外のネットワークを接続しない
→ 以下のようなネットワークや回線を接続しない
 - 10GBASE-T、5GBASE-T、2.5GBASE-T、1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T 以外のネットワーク
 - 電話回線 (IP 電話、一般電話回線、内線電話回線 (構内交換機)、デジタル公衆電話など)
- ACアダプターに強い衝撃を加えない
→ 落とすなどして強い衝撃が加わったACアダプターをそのまま使用し続けない
→ ACアダプターの修理は販売店に相談する
- 高温の場所に長時間放置しない
 - 火のそばや炎天下など極端に高温になる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良などにより火災・感電につながる可能性があります。
- 通風孔 (排気) をふさがない
→ 布などにくるんだり、布団や毛布などの上で使用したりしない
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に置かない



- 電源コードは、プラグ部分を持って抜く
- 必ず指定のACアダプターを使用する
→ 指定 (付属および指定の別売り商品) 以外のACアダプターを使用しない

倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。



禁止

- 不安定な場所に置かない
- 本機の上に重いものを置かない

身体に悪影響を及ぼすことがあります。



禁止

- バッテリーパックから液が漏れた場合は、液に触れない
→ 目に入ったり、触れた場合は、多量の水で洗い、医師の診断を受ける

84H-1-J



- 1時間ごとに10～15分間の休憩をとる
 - 長時間続けて使用すると、目や手などの健康に影響を及ぼすことがあります。

法規情報など

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B
1B-1-J

本製品は、一般社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。また、バッテリーパックを取り付けていない場合やバッテリー残量が不十分な場合は、規定の耐力がないため不都合が生じることがあります。

(一般社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示)

3-J-1

本機は技術基準認証済みの無線装置を内蔵しています。

日本国内で無線LANやBluetoothをお使いになる場合のお願い

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえで、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。

2.4DS/OF4

この機器が、2.4 GHz周波数帯(2400から2483.5 MHz)を使用する直接拡散(DS)方式/直交周波数分割多重方式(OF)の無線装置で、与干渉距離が約40 mであることを意味します。

2.4FH3

この機器が、2.4 GHz周波数帯(2400から2483.5 MHz)を使用する周波数ホッピング(FH)方式の無線装置で、与干渉距離が約30 mであることを意味します。

94A-1-J

- お客様がチャンネル幅を40 MHz帯域に設定した状態で2.4 GHz帯の無線LANをお使いの際には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。また万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、無線LANのデバイス・プロパティでチャンネル幅を20 MHzに設定してください。

94B-1-J

無線LANをお使いになる場合のお願い

- 電波法の規制により、無線LANの内、一部の帯域で使用に制限があります。
- 5 GHz帯のW52は高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合を除いて、屋外で使用できません。
- 5 GHz帯のW53は屋外で使用できません。
- 6 GHz帯(LPI)は屋外で使用できません。

94C-1-J



<製品に上記ロゴの表示がないモデル>

本製品は国際エネルギースタープログラムに登録されていません。

<製品に上記ロゴの表示があるモデル>

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。本製品の電力管理の初期設定は国際エネルギースタープログラムに準拠した設定になっていますので、初期設定のまま使用することをおすすめします。

国際エネルギースタープログラムは、パソコンをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。

製品上にロゴの表示が無い場合、画面上で確認することができます。

- ① (スタート) - (設定) をクリックし、[設定の検索] に「電源プランの選択」と入力して検索する。
- ② 「電源プランの選択」をクリックし、[ENERGY STAR] をクリックする。

■省電力設定について

本製品は、デバイスへのアクセスや操作がない状態が一定時間続いたときに省電力機能が働くなど、消費電力を抑えることができる電力管理が工場出荷時に設定されています。

本機を使用していない間の消費電力を削減することができます。

- 工場出荷時の設定について、およびスリープ/休止状態から復帰する方法については、『取扱説明書 操作マニュアル』「パソコン活用」の「スリープ状態/休止状態を使う」をご覧ください。

22B-1-J

<ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ>
ワイヤレスWAN機能は日本国内でのみご利用ください。

不要になった充電式電池（バッテリーパック）は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。



使用済み充電式電池（バッテリーパック）の届け先：
最寄りの充電式電池リサイクル協力店へ。
詳しくは、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
ホームページ：<https://www.jbrc.com/>

93B-1-J

重要なお知らせ

- お客さまの使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、航空機内設備[※]、その他人命にかかわる機器/装置/システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器/装置/システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療診断目的で画像を表示することを意図しておりません。
- お客さままたは第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障/修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化/消失するおそれがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、『取扱説明書 活用ガイド』の「使用上のお願い」の内容に注意してください。

※ 航空機内設備には常設・非常設に関わらずエレクトリック・フライト・バック（EFB）として使用される端末機器を含みます。

- 本書や、その他の取扱説明書および付属印刷物の内容に関して、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書や、その他の取扱説明書および付属印刷物の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁じます。
- 本書や、その他の取扱説明書および付属印刷物のサンプルで使われている氏名、住所などは架空のものです。
- 本書や、その他の取扱説明書および付属印刷物のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。

商標について

- Microsoftとそのロゴ、Windows、Windowsロゴ、Outlook、OneDrive、Microsoft Teamsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、インテル、Intelロゴ、Arc、Evo、Intel Core、Intel vPro、Iris、Thunderbolt、Thunderboltロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。
- Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- Bluetooth[®] ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニック コネクト株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- USB Type-C[®]、USB-C[®]およびUSB4[®]はUSB Implementers Forumの商標です。
- ホイールパッド、COMFORTALKは、パナソニックホールディングス株式会社の登録商標です。
- 「i-フィルター」はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- MaxxAudioは、Waves Audio Ltd.の登録商標です。その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™、®は一部明記していません。

法規情報など

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック コネクト株式会社 (パナソニック) が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、『取扱説明書 操作マニュアル』「はじめに」 「ソフトウェアライセンスについて」のライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

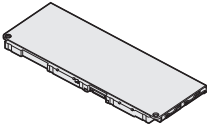
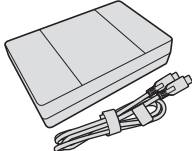
問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<https://ospo.panasonic.com/oss>

1 付属品の確認

- 付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。数量の記載がない場合は各1個付属しています。
- 別売り商品をお求めの際は、別売り商品 (⇒48ページ) の品番をご確認のうえ、ご注文ください。

バッテリーパック※1		品番：CF-VZSU2JJS (カームグレイ) または 品番：CF-VZSU2KJS (ブラック)
ACアダプター (USB Power Delivery 対応、 USB接続ケーブル付き)		品番：CF-AAP6A2H または 品番：CF-AAP652H
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コード※2 ● 保証書 ● 取扱説明書 スタートガイド ● 取扱説明書 ご利用にあたっての注意事項 ● 修理依頼書 ● 4年間無償保証の登録について 	

※1 製品出荷時はパソコンに取り付けられています。

バッテリーパックの交換方法は、「バッテリーパックを交換する」(⇒40ページ)をご覧ください。

※2 電源コードは付属のものを使用してください。また、付属の電源コードは他の機器には使用しないでください。

AC100 V対応の電源コードが付属しています。必ずAC100 Vのコンセントに接続してください。

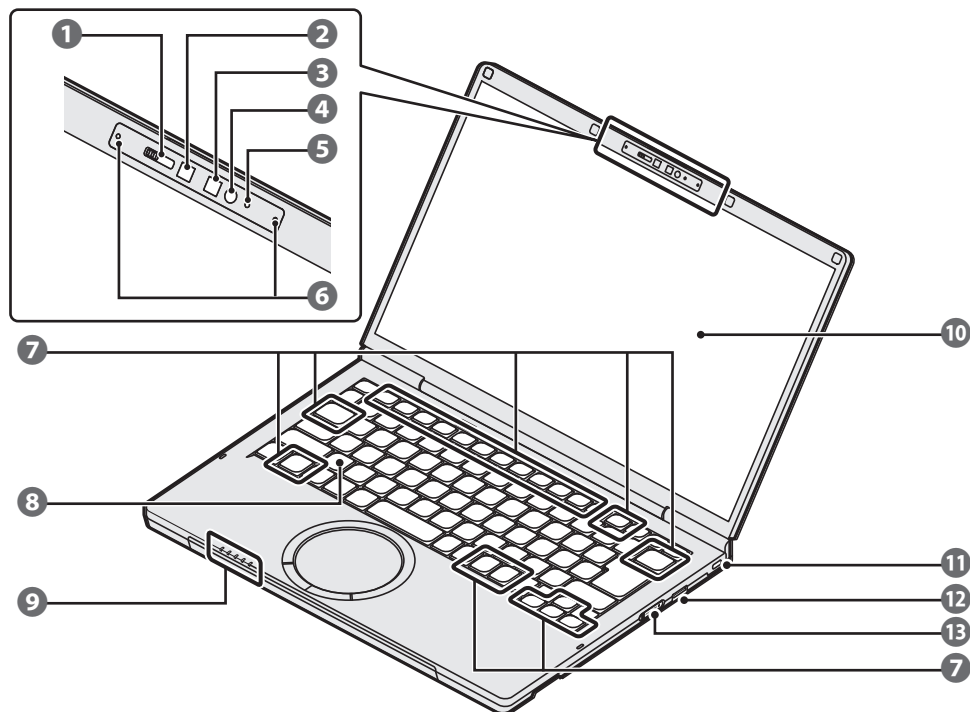
28-J-1

重要


- リカバリーディスク (リカバリー DVD) は付属していません。
 - リカバリーディスクの作成については、37ページをご覧ください。

2 各部の名称と働き

CF-FCシリーズ

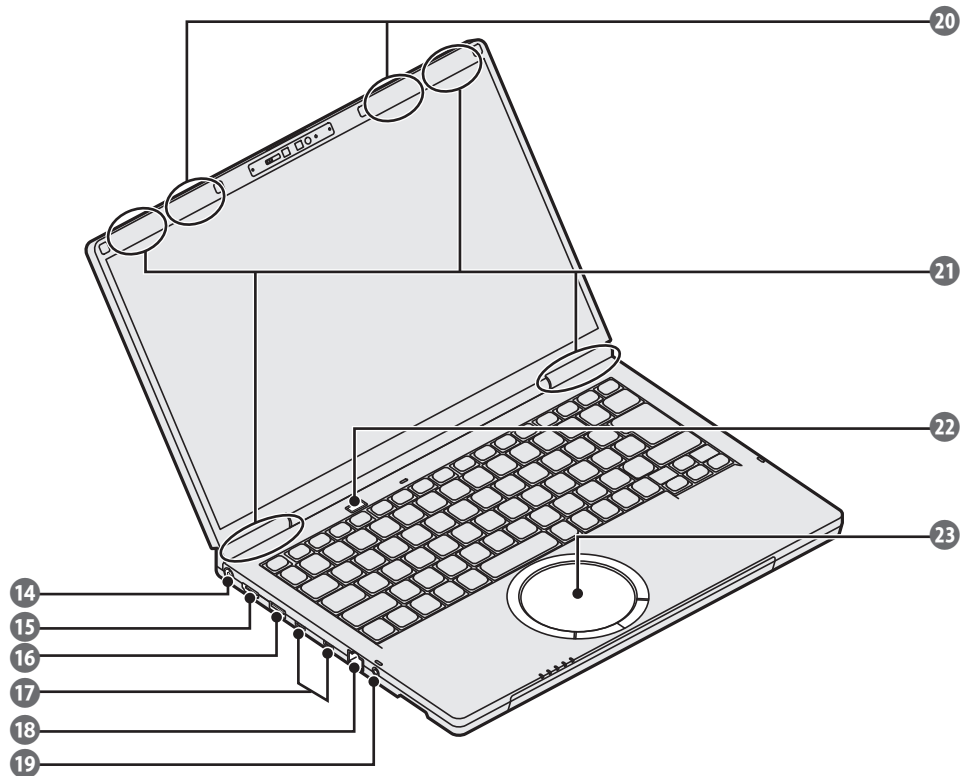


名 称		働き / 参照先
①	プライバシーシャッター	カメラを隠します。カメラを使用するときはシャッターを開けてください。2つのカメラのうち、どちらか一方のみを隠すことはできません。右にスライド (シャッターを閉じる) / 左にスライド (シャッターを開ける)
②	カメラ ^{*1}	動画や静止画を撮影します。使用するときは、プライバシーシャッターを左にスライドしてください。
③	顔認証対応カメラ ^{*1}	Windows Helloの顔認証に使用します。使用するときは、プライバシーシャッターを左にスライドしてください。
④	IRライト	Windows Helloの顔認証を行うときに点灯します。点灯中は、ライトが熱くなります。
⑤	カメラ動作状態表示ランプ	カメラが動作状態のときに点灯します。
⑥	マイク	音声を入力します。
⑦	ファンクションキー	[Fn] と組み合わせて押すと、各キーに割り当てられている機能が働きます。 →『取扱説明書 活用ガイド』の「Fnキーを使う」
⑧	内蔵キーボード	—
⑨	状態表示ランプ 🔊 🔋 🔌 🌞 🌙	→ 16ページ
⑩	ディスプレイ (内部LCD)	明るさ調整: [Fn] + [F1] (暗くする) / [Fn] + [F2] (明るくする) →『取扱説明書 活用ガイド』「デスクトップ画面の表示について」の「画面の明るさを調整する」


名 称		働 き / 参 照 先
⑪	セキュリティスロット	ケンジントン社製のセキュリティ用ケーブルを接続することができます。 接続のしかたはケーブルに付属の説明書をご覧ください。 セキュリティスロットおよびセキュリティケーブルは盗難を予防するもので、 万一発生した盗難事故による被害については当社では責任を負いかねます。
⑫	USB Type-A ポート※2 	USB 機器を接続します。USB1.1/2.0/3.0に対応しています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「周辺機器」の「USB 機器を接続する」
⑬	nanoSIMカード スロット※2 (ワイヤレスWAN搭載 モデルのみ)	nanoSIMカード専用です。 → 46 ページ

※1 パソコンを高温多湿の場所から低温の場所へ移動させると、レンズの内部に結露が生じる場合がありますが、故障ではありません。レンズが乾くまでお待ちください。

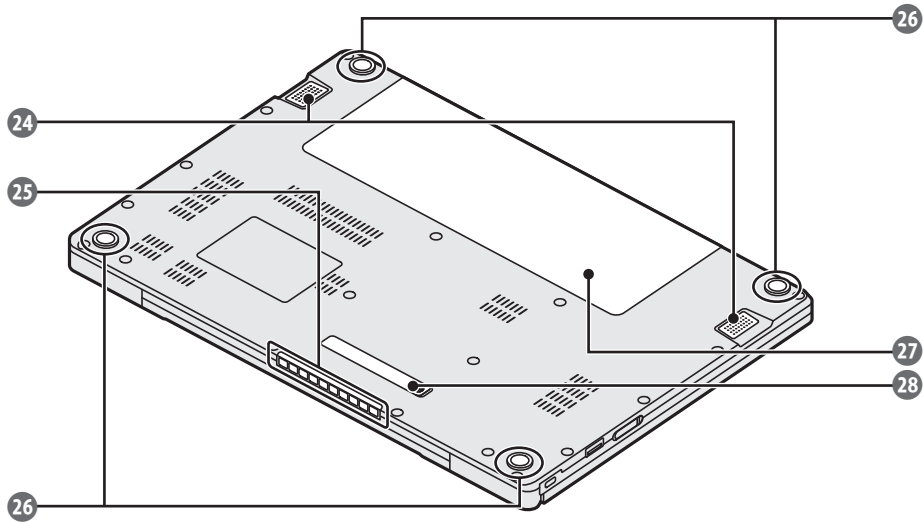
※2 nanoSIMカード、USBメモリー（市販品）などの小物を、乳幼児が誤って飲み込むことのないよう、置き場所にご注意ください。



名称		働き / 参照先	
14	電源端子 DC IN		ACアダプターを接続します。
15	HDMI出力端子 HDMI™		HDMI対応ディスプレイ(テレビや液晶ディスプレイ)を接続します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「周辺機器」 「外部ディスプレイを使う」の「HDMIケーブルで接続する」
16	USB Type-Aポート※3 (常時給電機能付き)	5Gbps	USB機器を接続します。USB 1.1/2.0/3.0に対応しています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「周辺機器」の「USB機器を接続する」 上記の働きに加え、設定を行うとパソコンの電源が入っていない状態でもUSB機器を充電します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「周辺機器」の「USB機器を充電する」
17	USB Type-C®ポート※3	⚡	USB機器を接続します。下記の規格に対応しています。 ・USB 40Gbps ・Thunderbolt™ 4 ・USB Power Delivery ・DisplayPort Alternate Mode →『取扱説明書 操作マニュアル』「周辺機器」
18	LANコネクター	品	LANケーブルを接続します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「ネットワークに接続する」の「LANで接続する」
19	ヘッドセット端子	🎧	市販のヘッドセットまたはヘッドホンを接続します。
20	無線用アンテナ (内蔵) (5G搭載モデルのみ)		無線通信用のアンテナが内蔵されています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」

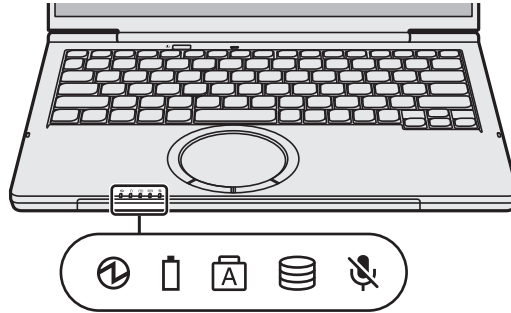
名 称		働き / 参照先
21	無線用アンテナ (内蔵)	無線通信用のアンテナが内蔵されています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」
22	電源スイッチ/ 指紋センサー (指紋センサー搭載 モデルのみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押すと、電源状態表示ランプが点灯します。 →『取扱説明書 活用ガイド』の「電源を入れる/切る (再起動する)」 ・指紋認証機能で使用します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「パソコン活用」の「指紋センサーの使い方 (指紋センサー搭載モデルのみ)」
23	ホイールパッド	<ul style="list-style-type: none"> → 26ページ →『取扱説明書 操作マニュアル』「ポインティングデバイス/キーボード」






※3 USBメモリー (市販品) などの小物を、乳幼児が誤って飲み込むことのないよう、置き場所にご注意ください。

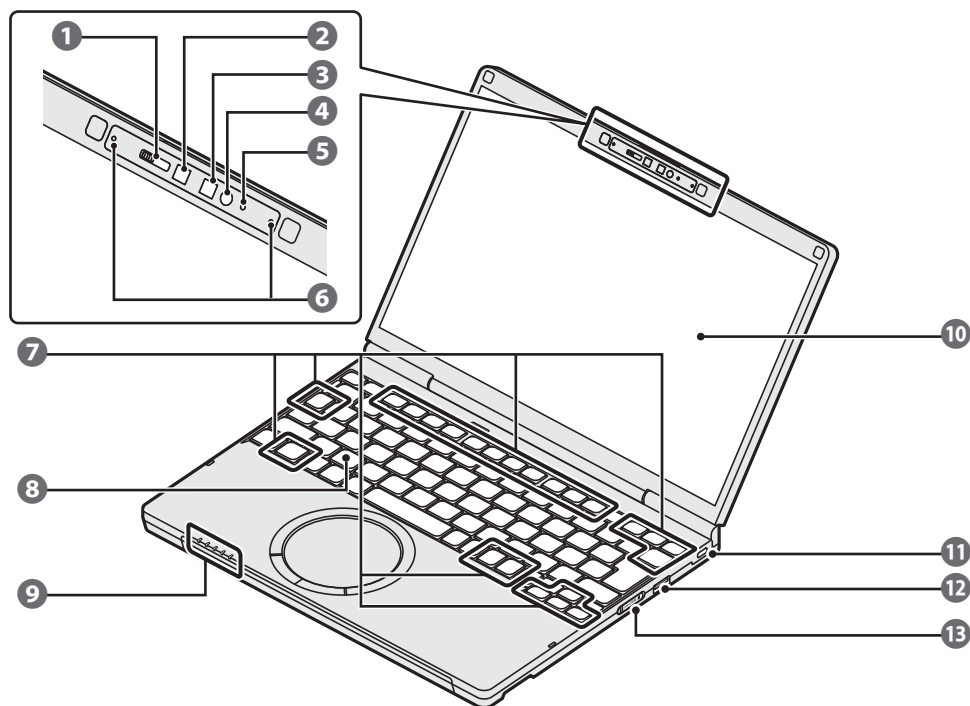


名 称		働 き / 参 照 先
24	スピーカー	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整 : [Fn] + [F5] (小さくする) / [Fn] + [F6] (大きくする) スピーカーのオン/オフ : [Fn] + [F4]
25	通風孔 (排気)	内部の熱を逃がします。
26	フットラバー	—
27	バッテリーパック	→『取扱説明書 操作マニュアル』「バッテリー」 バッテリーパックの交換方法は、「バッテリーパックを交換する」(→40ページ)をご覧ください。
28	ダストカバー	→『取扱説明書 活用ガイド』「使用上のお願い」の「お手入れ」


<状態表示ランプ>



名称	状態/参照先
電源状態表示ランプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・消灯：電源オフまたは休止状態 ・点灯：電源オン ・点滅：スリープ状態 スリープ状態または休止状態から復帰するには、電源スイッチを押してください。
バッテリー状態表示ランプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・消灯：バッテリーパック未装着または充電していない状態 ・オレンジ色点灯/明滅：充電中（温度が高く、バッテリー残量が多いときに、充電を停止する場合があります。また、点灯時は、バッテリー残量を正確に算出するため、ACアダプター接続時に短時間、充電を停止する場合があります。） ・緑色点灯：充電完了 ・赤色点灯：残量約9%以下 ・赤色点滅、オレンジ色点滅、緑色点滅：『取扱説明書 活用ガイド』「バッテリーのQ&A」をご覧ください。
Caps Lock ランプ (キャップスロック) 	[Shift] を押しながら [Caps Lock] を押すと点灯します。解除するには、もう一度 [Shift] を押しながら [Caps Lock] を押します。 <ul style="list-style-type: none"> ・点灯：大文字 ・消灯：小文字
SSDアクセスランプ 	ストレージへのアクセス時に点灯します。
マイクミュートランプ 	[Fn] を押しながら [Tab] を押すと点灯します。解除するには、もう一度 [Fn] を押しながら [Tab] を押します。 <ul style="list-style-type: none"> ・点灯：マイクミュート ・消灯：マイクミュート解除

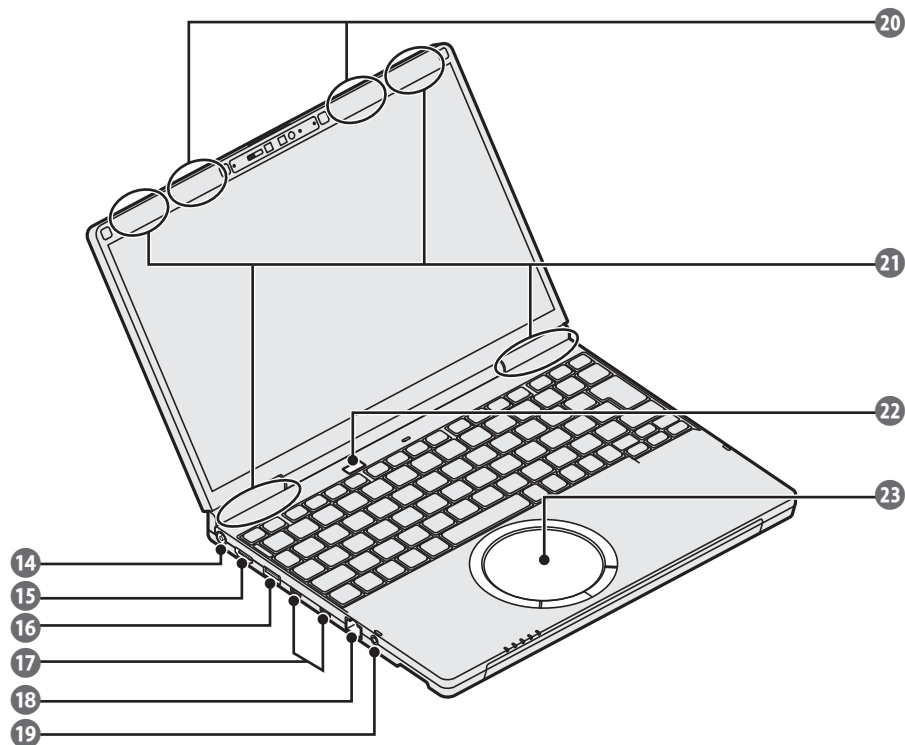


名称		働き/参照先
①	プライバシーシャッター	カメラを隠します。カメラを使用するときはシャッターを開けてください。2つのカメラのうち、どちらか一方のみを隠すことはできません。右にスライド (シャッターを閉じる)/左にスライド (シャッターを開ける)
②	カメラ ^{*1}	動画や静止画を撮影します。使用するときは、プライバシーシャッターを左にスライドしてください。
③	顔認証対応カメラ ^{*1}	Windows Helloの顔認証に使用します。使用するときは、プライバシーシャッターを左にスライドしてください。
④	IRライト	Windows Helloの顔認証を行うときに点灯します。点灯中は、ライトが熱くなります。
⑤	カメラ動作状態表示ランプ	カメラが動作状態のときに点灯します。
⑥	マイク	音声を入力します。
⑦	ファンクションキー	[Fn] と組み合わせて押すと、各キーに割り当てられている機能が働きます。 →『取扱説明書 活用ガイド』の「Fnキーを使う」
⑧	内蔵キーボード	—
⑨	状態表示ランプ 🔆 🔇 🔊 🔇 🔊	→ 22ページ
⑩	ディスプレイ (内部LCD)	明るさ調整: [Fn] + [F1] (暗くする) / [Fn] + [F2] (明るくする) →『取扱説明書 活用ガイド』「デスクトップ画面の表示について」の「画面の明るさを調整する」

名 称		働き/参照先
⑪	セキュリティスロット	ケンジントン社製のセキュリティ用ケーブルを接続することができます。接続のしかたはケーブルに付属の説明書をご覧ください。セキュリティスロットおよびセキュリティケーブルは盗難を予防するもので、万一発生した盗難事故による被害については当社では責任を負いかねます。
⑫	USB Type-A ポート※2 	USB 機器を接続します。USB 1.1/2.0/3.0に対応しています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「周辺機器」の「USB 機器を接続する」
⑬	nanoSIMカード スロット※2 (ワイヤレスWAN搭載 モデルのみ)	nanoSIMカード専用です。 → 46 ページ

※1 パソコンを高温多湿の場所から低温の場所へ移動させると、レンズの内部に結露が生じる場合がありますが、故障ではありません。レンズが乾くまでお待ちください。

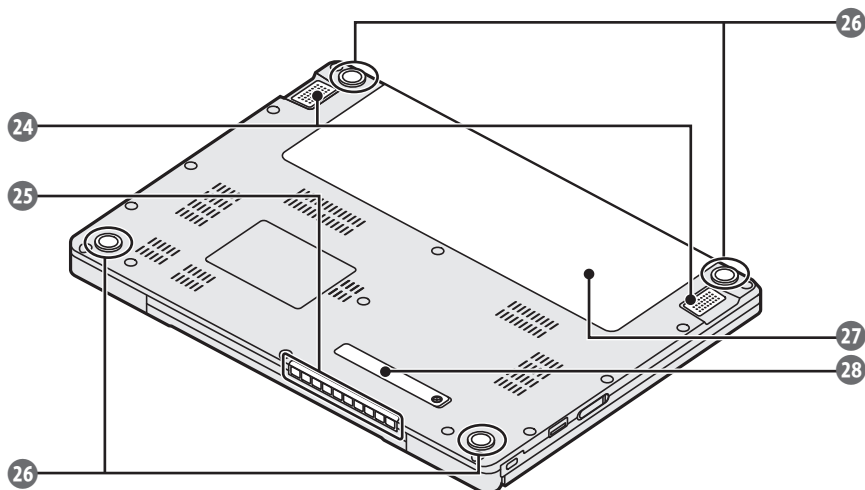
※2 nanoSIMカード、USBメモリー（市販品）などの小物を、乳幼児が誤って飲み込むことのないよう、置き場所にご注意ください。



名 称		働き / 参照先	
14	電源端子 DC IN		ACアダプターを接続します。
15	HDMI出力端子 HDMI™		HDMI対応ディスプレイ（テレビや液晶ディスプレイ）を接続します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』『周辺機器』『外部ディスプレイを使う』の「HDMIケーブルで接続する」
16	USB Type-Aポート※3 (常時給電機能付き)	5Gbps	USB機器を接続します。USB1.1/2.0/3.0に対応しています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』『周辺機器』の「USB機器を接続する」 上記の働きに加え、設定を行うとパソコンの電源が入っていない状態でもUSB機器を充電します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』『周辺機器』の「USB機器を充電する」
17	USB Type-C®ポート※3	⚡	USB機器を接続します。下記の規格に対応しています。 ・USB 40Gbps ・Thunderbolt™ 4 ・USB Power Delivery ・DisplayPort Alternate Mode →『取扱説明書 操作マニュアル』『周辺機器』
18	LANコネクター	品	LANケーブルを接続します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』『ネットワークに接続する』の「LANで接続する」
19	ヘッドセット端子	🎧	市販のヘッドセットまたはヘッドホンを接続します。
20	無線用アンテナ (内蔵) (5G搭載モデルのみ)		無線通信用のアンテナが内蔵されています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』『無線機能』

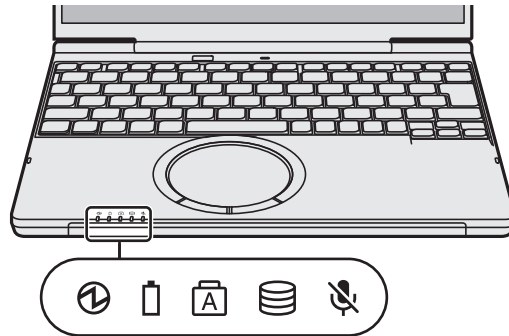
名 称		働き / 参照先
21	無線用アンテナ (内蔵)	無線通信用のアンテナが内蔵されています。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」
22	電源スイッチ / 指紋センサー (指紋センサー搭載 モデルのみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押すと、電源状態表示ランプ④が点灯します。 →『取扱説明書 活用ガイド』の「電源を入れる / 切る (再起動する)」 ・指紋認証機能で使用します。 →『取扱説明書 操作マニュアル』「パソコン活用」の「指紋センサーの使い方 (指紋センサー搭載モデルのみ)」
23	ホイールパッド	<ul style="list-style-type: none"> → 26ページ →『取扱説明書 操作マニュアル』「ポインティングデバイス / キーボード」






※3 USBメモリー (市販品) などの小物を、乳幼児が誤って飲み込むことのないよう、置き場所にご注意ください。



名 称		働き / 参照先
24	スピーカー	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整 : [Fn] + [F5] (小さくする) / [Fn] + [F6] (大きくする) スピーカーのオン/オフ : [Fn] + [F4]
25	通風孔 (排気)	内部の熱を逃がします。
26	フットラバー	—
27	バッテリーパック	→『取扱説明書 操作マニュアル』「バッテリー」 バッテリーパックの交換方法は、「バッテリーパックを交換する」(→40ページ)をご覧ください。
28	ダストカバー	→『取扱説明書 活用ガイド』「使用上のお願い」の「お手入れ」

<状態表示ランプ>

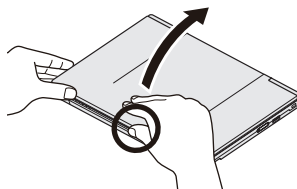


名 称	状態/参照先
電源状態表示ランプ 	<ul style="list-style-type: none"> • 消灯：電源オフまたは休止状態 • 点灯：電源オン • 点滅：スリープ状態 スリープ状態または休止状態から復帰するには、電源スイッチを押してください。
バッテリー状態表示ランプ 	<ul style="list-style-type: none"> • 消灯：バッテリーパック未装着または充電していない状態 • オレンジ色点灯/明滅：充電中（温度が高く、バッテリー残量が多いときに、充電を停止する場合があります。また、点灯時は、バッテリー残量を正確に算出するため、ACアダプター接続時に短時間、充電を停止する場合があります。） • 緑色点灯：充電完了 • 赤色点灯：残量約9%以下 • 赤色点滅、オレンジ色点滅、緑色点滅：『取扱説明書 活用ガイド』「バッテリーのQ&A」をご覧ください。
Caps Lock ランプ (キャップスロック) 	[Shift] を押しながら [Caps Lock] を押すと点灯します。解除するには、もう一度 [Shift] を押しながら [Caps Lock] を押します。 <ul style="list-style-type: none"> • 点灯：大文字 • 消灯：小文字
SSDアクセスランプ 	ストレージへのアクセス時に点灯します。
マイクミュートランプ 	[Fn] を押しながら [Tab] を押すと点灯します。解除するには、もう一度 [Fn] を押しながら [Tab] を押します。 <ul style="list-style-type: none"> • 点灯：マイクミュート • 消灯：マイクミュート解除

3 電源を入れる

1 ディスプレイを開く

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持ってディスプレイを開く



(イラストはCF-FCシリーズです)

重要

- ディスプレイを170°以上を開かないでください。
- ディスプレイに必要以上に力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分(キャビネット部)をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

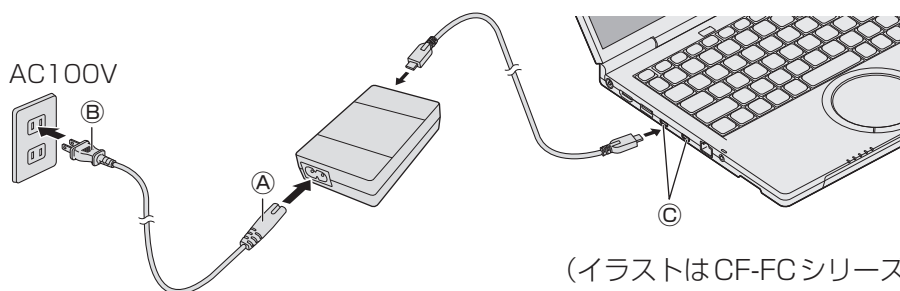


(イラストはCF-FCシリーズです)

2 パソコンを電源に接続する

● お買い上げ後初めて電源を入れるときは、必ずパソコンをACアダプターに接続してください。

- ① USB接続ケーブルとACアダプターを接続する
- ② 電源コードとACアダプターを接続する
電源コードのプラグ部(A)を持ち、まっすぐに奥までしっかりと押し込んでください。接続時に固くて押し込みづらいことがありますが、故障ではありません。
- ③ 電源コードの電源プラグ(B)をコンセントに接続する
- ④ USB接続ケーブルをパソコンのUSB Type-Cポート(C)へ接続する



(イラストはCF-FCシリーズです)

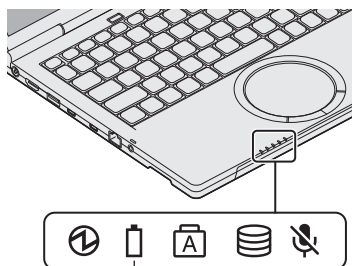
重要

- 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- ACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。
- 通風孔(排気)から出る熱風をケーブルに当てないでください。

3 電源を入れる

3 バッテリー状態表示ランプ を確認する

バッテリー状態表示ランプ がオレンジ色に点灯し、自動的に充電が始まります。

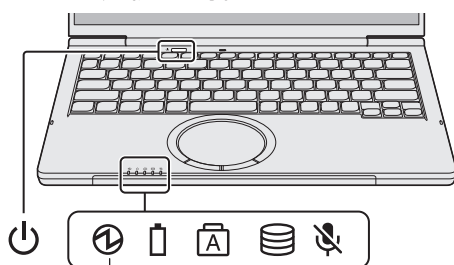


バッテリー状態表示ランプ
(イラストはCF-FCシリーズです)

4 電源を入れる

電源スイッチ  を押し、電源状態表示ランプ  が点灯することを確認します。

● 電源スイッチを押し続けたり、連続して押し続けたりしないでください。





電源状態表示ランプ
(イラストはCF-FCシリーズです)



● お買い上げ後、初めて電源を入れると Windows のセットアップが開始されます。

本機では、ご使用中の製品から情報を、個人を特定できない形で弊社サーバーへ収集しています。その際に発生する通信費用はお客様ご負担となります。情報の活用や、通信費用の詳細については「パナソニックコンピューター エンドユーザーライセンス条項」の「第11条 情報収集」をご覧ください。

この機能を無効にするには、Windows のセットアップが終わった後に、次の手順で操作してください。

- ①  (スタート) -  (設定) - [アプリ] - [インストールされているアプリ] をクリックする。
- ② アプリケーションの一覧から「Log Manager for Panasonic PC」の「…」をクリックして、[アンインストール] をクリックする。
- ③ 確認画面で、[アンインストール] をクリックし、[はい] をクリックする。
- ④ アプリケーションの一覧から「Panasonic PC VWork」の「…」をクリックして、[アンインストール] をクリックする。
- ⑤ 確認画面で、[アンインストール] をクリックする。

3 電源を入れる

重要

- 電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたり、電源状態表示ランプが点滅したりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。
- 本機では、ストレージの管理情報などがストレージ内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。
これらの情報は、万が一ストレージが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
- 弊社からの緊急のお知らせの有無を確認し、ご案内する場合があります。インターネットに接続するとき、定期的にパナソニックのホームページを確認し、緊急のお知らせがある場合は告知画面を表示します。また万一、リコール対象（弊社が無償で点検・修理、または交換などを行うこと）になった場合は、発火や火災などの事故を回避するため、事前にお知らせを行ったうえで、一部の機能（充電機能など）を停止または制限する場合があります。

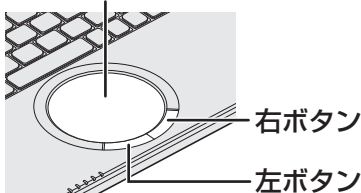
4 Windows をセットアップする

セットアップの前に

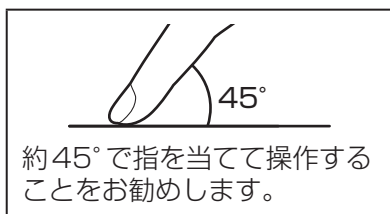
ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。
Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択(クリック)には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

操作面(ホイールパッド)



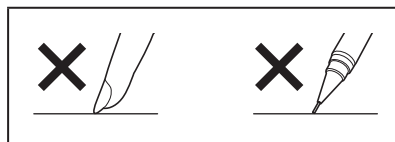
(イラストはCF-FCシリーズの例です)



機能	操作		
ポインターを動かす		指先を操作面で動かす。	
タップ／クリック／右クリック	タップ 	クリック 	右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ 	または	ダブルクリック
ドラッグ		または	
スクロールする		または	

重要

- 操作面にものを置いたり、爪など先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作したりしないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。



メモ

- タップしたときにポインターが飛ぶ場合は、ホイールパッドに触れたときの感度を調節してください。
詳しくは、『取扱説明書 活用ガイド』「ホイールパッドを使う」をご覧ください。

4 Windows をセットアップする

Windows 11 のセットアップ

- Windows を使用できるようになるまで、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。
- Windows のセットアップをするには、インターネットに接続する必要があります。事前に無線LANあるいは有線LANでインターネットに接続する環境を準備してください。
- ACアダプター、有線LAN以外の周辺機器は接続しないでください。
- セットアップの途中で、Microsoft アカウントを入力する必要があります。セットアップ中にMicrosoft アカウントを新規に作成できます。
- Windows のセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。



メモ

- Windows のセットアップ時にアップデートが実施されることがあり、セットアップ完了までに時間がかかる場合があります。
- Windows 11 は、アップデートにより画面表示や操作手順が変更になる場合があります。Windows 11 に関する最新情報は、次のWebページをご覧ください。
<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/windows/11>

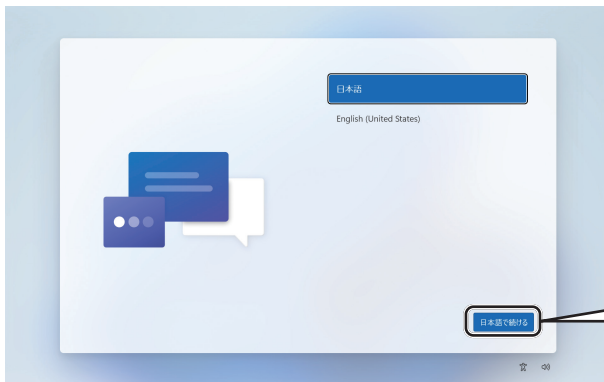


重要

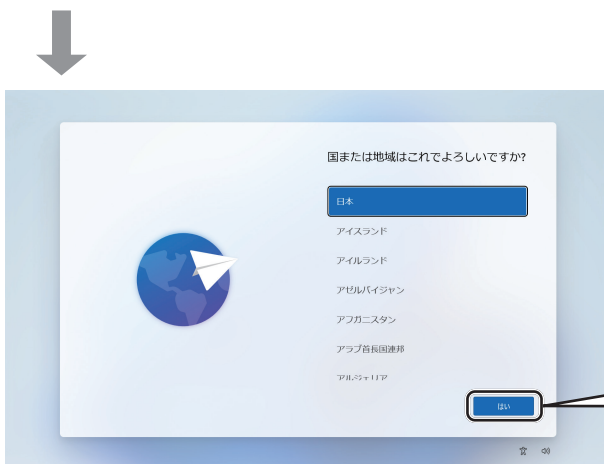
- 電源を入れた後、Windows のセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたり、電源状態表示ランプが点滅したりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。
- お使いの環境により取扱説明書に記載の手順と異なる画面が表示されることがあります。この場合は、画面の指示に従って必要な操作を行ってください。

4 Windows をセットアップする

セットアップが開始されます。



1 [日本語で続ける]をクリック。
本書では [日本語で続ける] を選択して
セットアップの説明をします。



2 設定を変更せずに [はい] をクリック。



3 [はい] をクリック。

4 Windows をセットアップする



4 [スキップ]をクリック。



5 接続する無線LANアクセスポイントをクリックして、[接続]をクリック。事前に有線LANでインターネットに接続している場合は、手順8に進みます。

メモ

- この画面で有線LANを接続したときは、「ネットワーク」あるいは「イーサネット」が「接続済み」の状態になったことを確認して、手順8に進みます。



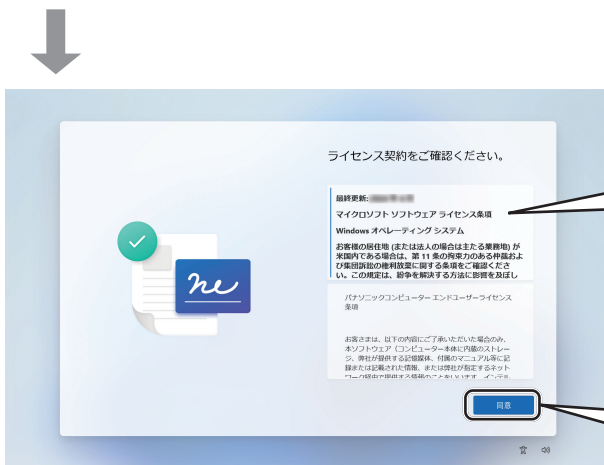
6 「パスワードを入力してください」にパスワードを入力。

7 [次へ]をクリック。

4 Windows をセットアップする



8 [次へ]をクリック。



9 マイクロソフト ソフトウェア
ライセンス条項、およびパナソニック
コンピューター エンドユーザー
ライセンス条項をよく読む。

10 [同意]をクリック。



11 [今はスキップ]をクリック。

4 Windows をセットアップする

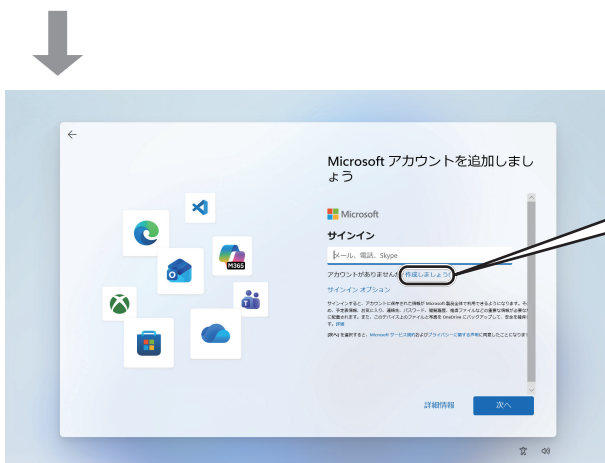


12 [個人用に設定]をクリックする。
本書では [個人用に設定] を選択して
セットアップの説明をします。「職場
または学校用」の設定を行う場合は、
職場または学校のシステム管理者に
セットアップ方法をご確認ください。

13 [次へ]をクリック。



14 内容をよく読み、[サインイン]を
クリック。



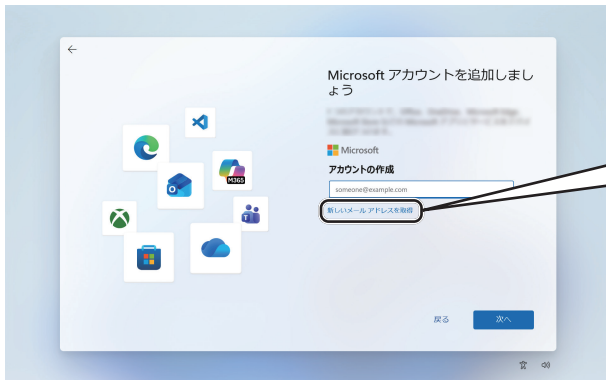
15 [作成しよう！]をクリック。
本書では新規に Microsoft アカウントを
作成する手順で説明します。すで
にお持ちの Microsoft アカウントを使っ
てサインインする場合は、以降は画面の
指示に従ってください。



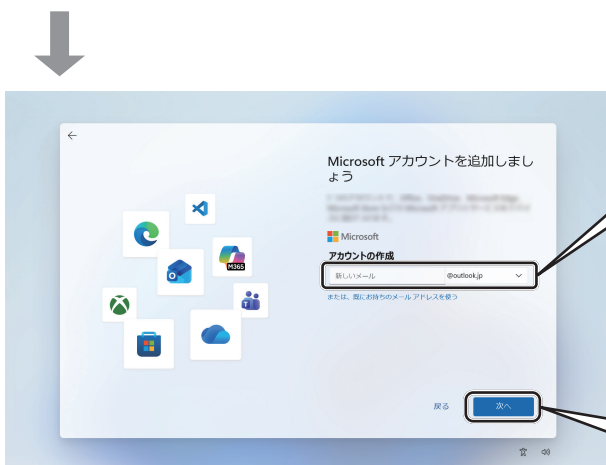
Microsoft アカウントについてのお問い合わせ
先はこちら

● Microsoft アカウントについて
(⇒ 36 ページ)

4 Windows をセットアップする



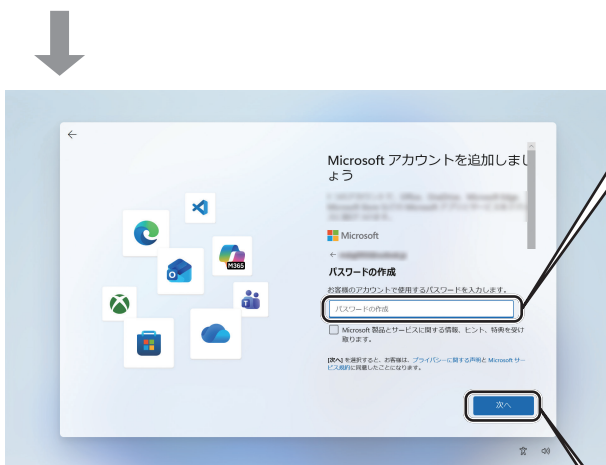
- 16** [新しいメールアドレスを取得] をクリック。
新しいメールアドレスを取得して Microsoft アカウントとして使用することをお勧めします。



- 17** 新しいメールアドレスを作成する。

入力可能な文字は、半角英数字とピリオド (.)、ハイフン (-)、下線 (_) です。

- 18** [次へ] をクリック。



- 19** パスワードを作成する。

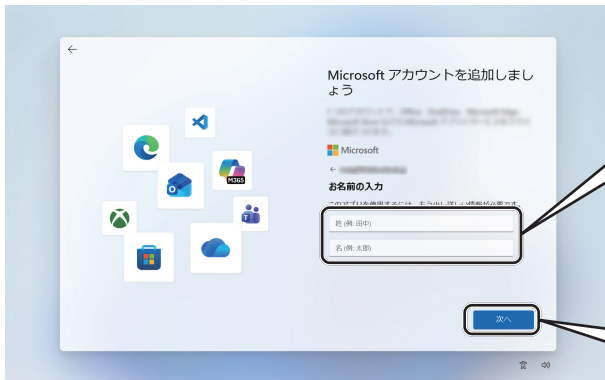
パスワードは8文字以上 (大文字、小文字、数字、記号のうち2種類以上含んでいる) が必要です。

重要

- 設定した Microsoft アカウントとパスワードは絶対に忘れないようにメモに取り、第三者に漏れないように十分に注意して管理してください。

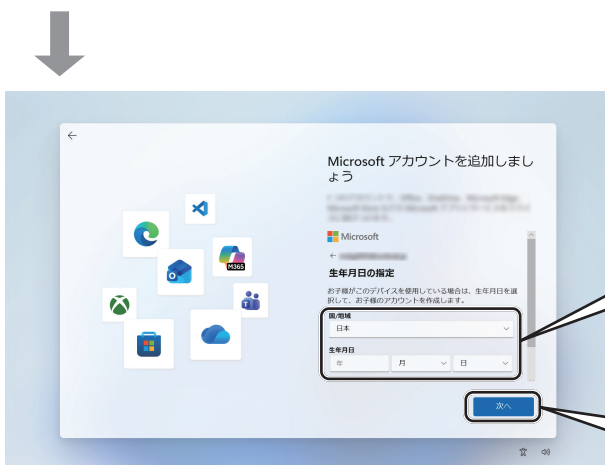
- 20** [次へ] をクリック。

4 Windows をセットアップする



21 名前を入力する。

22 [次へ] をクリック。



23 「国／地域」を確認し、生年月日を設定する。

24 [次へ] をクリック。



25 確認用のメールアドレスを追加する。

メモ

- Microsoft アカウントのパスワードを忘れてしまった場合に、パスワードリセットを行うときなどに使用します。お持ちの携帯電話やスマートフォンのメールアドレスの入力をお勧めします。電話番号を入力するときは、「メールの追加」の「プルダウン」ボタンをクリックし、表示されるメニューから「電話番号の追加」を選択した後、電話番号を入力します。

26 [次へ] をクリック。

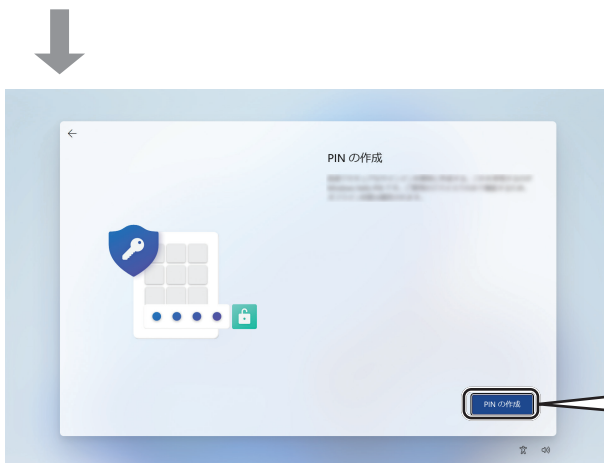
4 Windows をセットアップする



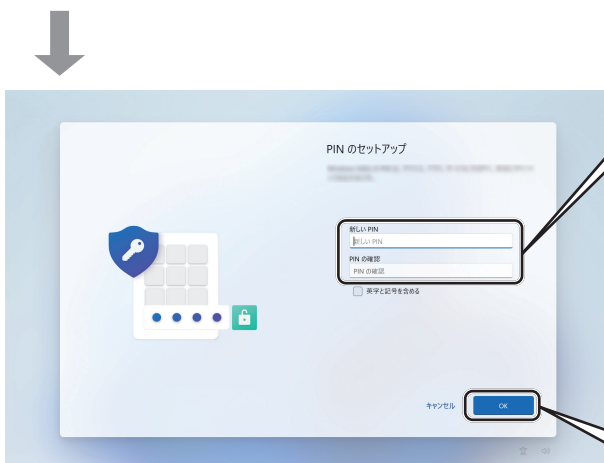
27 [今はスキップ] をクリック。



● 指紋センサー搭載モデルでは、左記の画面が異なる場合があります。



28 [PIN の作成] をクリック。



29 上段に4桁以上の数字を入力し、下段にも同じ数字を入力する。

重要

● 入力したPINは絶対に忘れないようにメモに取り、第三者に漏れないように十分に注意して管理してください。

30 [OK] をクリック。

4 Windows をセットアップする



31 [次へ]をクリック。



32 最後まで内容を確認し、[同意]をクリック。

この後は画面に表示される説明をよく読み、適切な選択をして進めてください。

以上の設定が完了したら、Windowsが起動するまで、画面などを操作せずにそのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。

33 Windowsが起動します。



メモ

●セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフトのご利用をお勧めします。詳しくは、『取扱説明書 操作マニュアル』「セキュリティ」の「ウイルスの感染を防ぐ」をご覧ください。

4 Windows をセットアップする

Microsoft アカウントについて

Microsoft アカウントとは、マイクロソフト社が提供している各種サービスを利用するために必要なアカウントのことです。

Microsoft Office やストア (Microsoft Store)、クラウドサービスなどは、この Microsoft アカウントがないと利用できません。

Microsoft アカウントで Windows にサインインすれば、マイクロソフト社が提供している各種サービスに一括でサインインできるので便利です。

■ Microsoft アカウント作成で困ったとき

Microsoft アカウントに切り替える操作については、マイクロソフト社のサーバーにインターネットで接続して行っています。

本書と異なる画面が表示された場合など、ご不明な点は日本マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

日本マイクロソフト株式会社サポート窓口

<https://aka.ms/online>

5 リカバリーディスクを作成する

Windowsの再インストールについて

Windowsが起動しなくなったり、Windowsの動作が不安定になって修復できなくなったりすると、Windowsの再インストールが必要になる場合があります。

本機のストレージには、Windowsを再インストールするために必要なリカバリーデータが保存されたリカバリー領域があり、通常はこのリカバリーデータを使って、ストレージの内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

詳しくは『取扱説明書 活用ガイド』の「再インストールする」をご覧ください。

リカバリーディスクの作成方法について

リカバリーディスクはインターネットに接続した状態で作成します。

また、作成されるリカバリーディスクのWindowsのバージョンは、工場出荷時より新しくなる場合があります。

詳しい情報や作成方法については、次のWebページをご覧ください。

<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/recv/re231003>

「リカバリーイメージ ダウンロードサービス」

重要

- 誤ってリカバリー領域を削除などしてしまった場合、Windowsを再インストールできず、修理対応になる場合があります。

6 アプリケーションをセットアップする

アプリケーションによりセットアップが必要な場合があります。セットアップの方法は、『取扱説明書 操作マニュアル』「アプリケーションソフト」をご覧ください。

次のセットアップ手順は「i-フィルター for マルチデバイス」(以降、「i-フィルター」と表記)の例です。

「i-フィルター」をセットアップする

30日の無料お試し付き「i-フィルター」を使うと、お子さまに見せたくないサイトへのアクセスを遮断したり、サイトの閲覧状況を確認したりすることができます。

「i-フィルター」を使用するには、セットアップが必要です。



メモ

● 操作中に「セキュリティの警告」画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

1 管理者のユーザーアカウントでサインインする。

2 「c:\¥util¥ifilter」フォルダー内の「if6_..._64bit」を右クリックし、[管理者として実行]をクリックする。

3 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックする。

4 「「i-フィルター 6.0」をインストールする」をクリックする。

5 「使用許諾契約」画面の内容をよく読み、「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックして[次へ]をクリックする。

6 「インストール先のフォルダ」画面で[次へ]をクリックする。

7 [インストール]をクリックする。

デスクトップ画面にショートカットアイコンを作成する場合は、「デスクトップにショートカットアイコンを作成する」にチェックマークを付けてください。

インターネットに接続していないと「プログラムの更新に失敗しました」画面が表示されます。[OK]をクリックして閉じてください。

手順**8**の画面が表示されたら、セットアップは完了です。

引き続き初期設定を行ってください。初期設定にはインターネットへの接続が必要です。

8 [30日の無料お試し付き【年額版お申し込み】]をクリックする。



9 「「i-フィルター」の開始」画面で[新規ご利用の方]をクリックする。

10 「無料お試し版 お申し込み」画面で、画面の指示に従って必要事項を入力する。

- ① メールアドレスを入力する。
メールアドレスを入力した後、下段の[確認入力]にも同じメールアドレスを入力してください。
- ② 画面をスクロールして名前と管理パスワードを入力する。
 - ・ 管理パスワードは、半角英数字で入力してください。「管理パスワード」にパスワードを入力した後、下段の[確認入力]にも同じパスワードを入力してください。
 - ・ 大文字、小文字に注意して入力してください(区別されます)。

6 アプリケーションをセットアップする

11 「i-フィルター for マルチデバイス」利用規約をよく読み、[同意する]をクリックして[確認画面]をクリックする。

12 「お申し込み内容の確認」画面の内容を確認し、修正する必要がなければ[登録する]をクリックする。

修正する場合は[修正する]をクリックして入力してください。

13 「お客さま情報登録完了」画面に表示されている内容を確認し、メモを取る。

シリアルIDおよびメールアドレスは、各種手続きを行うときに必要です。絶対に忘れないようにしてください。

14 画面をスクロールして[設定する]または[閉じる]をクリックする。

これで初期設定は完了です。

[設定する]をクリックした場合は、「ログイン」画面が表示されます。

フィルターデータや「i-フィルター」のプログラムは随時更新されています。

インストール直後は、24時間ごとに自動的にアップデートを実行する設定になっています。この実行間隔の設定は、変更することができます。

重要

● フィルタリングソフトを2つ以上インストールしている場合、同時に2つ以上のフィルタリングソフトを有効にしないでください。

フィルタリング機能が正しく動作しない場合があります。

● 本機に搭載されている「i-フィルター」は、セットアップした後30日間無償でお試しできます。

30日の無償お試し期間が終了すると、「i-フィルター」の機能が使えなくなります。

・ 継続して使用しない場合：

「i-フィルター」をアンインストールしてください。

・ 今後も継続して使用される場合：

申し込みが必要です（有償）。

[詳しい製品情報はこちら]をクリックし、画面に従って操作してください。

バッテリーパックを交換する

重要

- バッテリーパックがねじで正しく固定されていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックおよびパソコンのコネクター部分を汚したり、破損させたりしないでください。汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

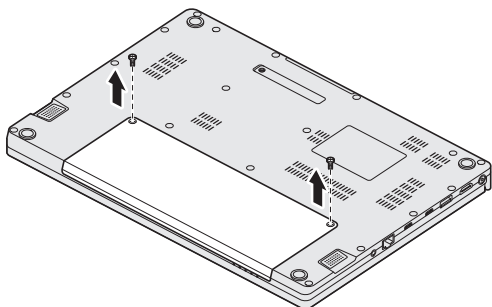
● バッテリーパックの取り外し方

1 パソコンの電源を切る

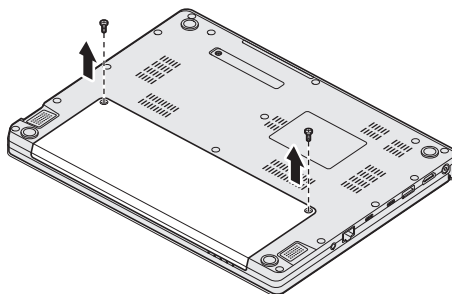
- ・ 取り外し前に、電源状態表示ランプが消灯し、本機の電源が切れていることを必ず確認してください。

2 本体を裏返して、プラスドライバー（PH1）でバッテリーパックのねじ（2カ所）を外す

CF-FCシリーズ

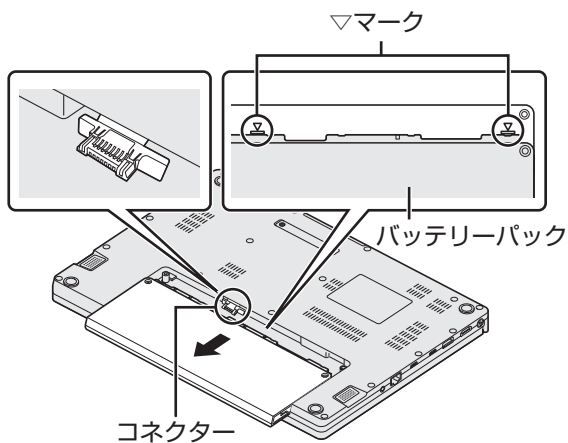


CF-SCシリーズ

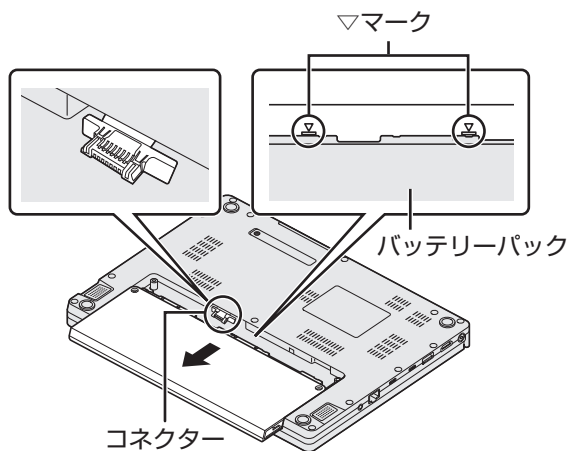


3 バッテリーパックを▽マークまで矢印の方向に引いてコネクターを外す

CF-FCシリーズ



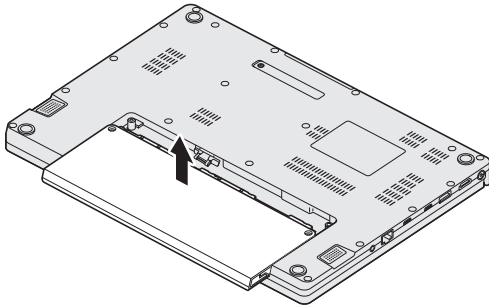
CF-SCシリーズ



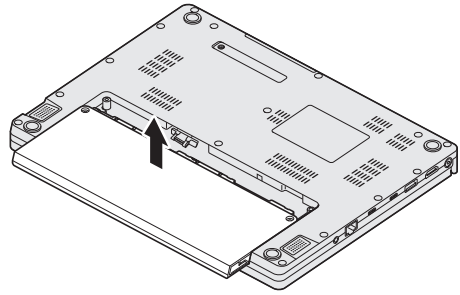
バッテリーパックを交換する

4 バッテリーパックを持ち上げて取り外す

CF-FCシリーズ



CF-SCシリーズ

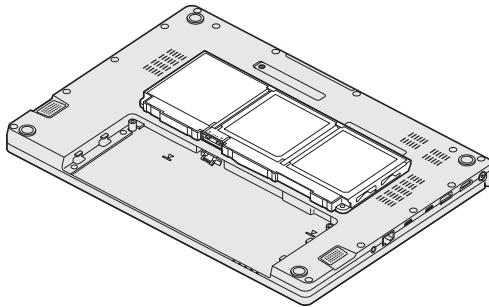


バッテリーパックを交換する

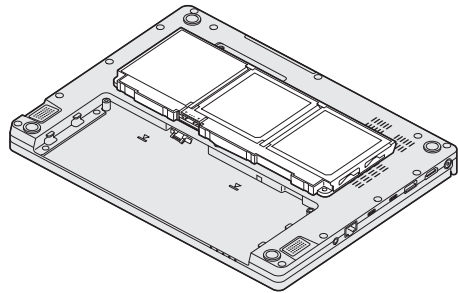
● バッテリーパックの取り付け方

1 本体を裏返して、バッテリーパックのラベル面を上にして、下図の向きに置く

CF-FCシリーズ

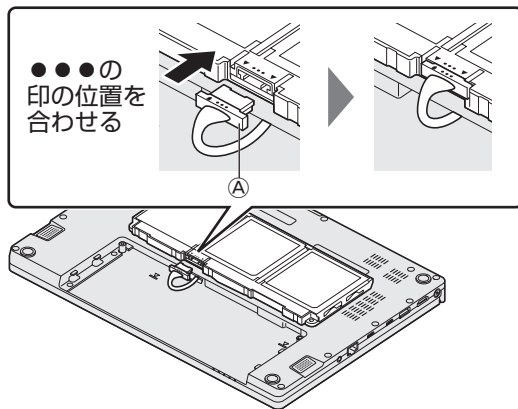


CF-SCシリーズ

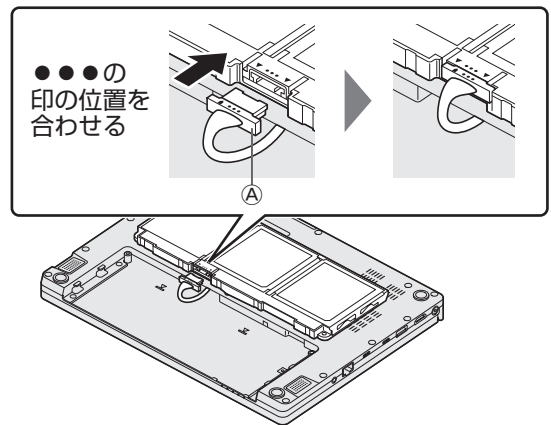


2 本体側のコネクタを引き出し、バッテリーパックのコネクタと接続する
・ コネクタ部Ⓐを持ち、まっすぐに奥までしっかりと押し込んでください。

CF-FCシリーズ

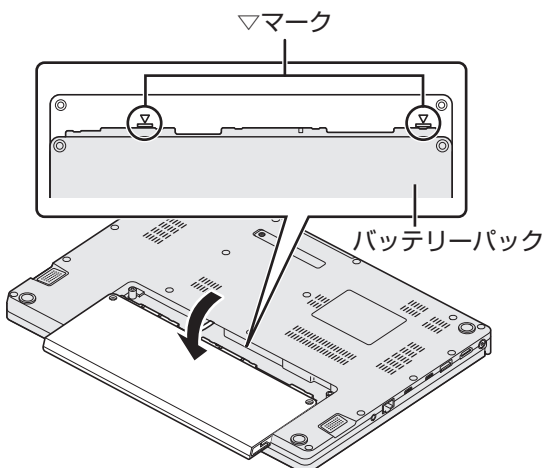


CF-SCシリーズ

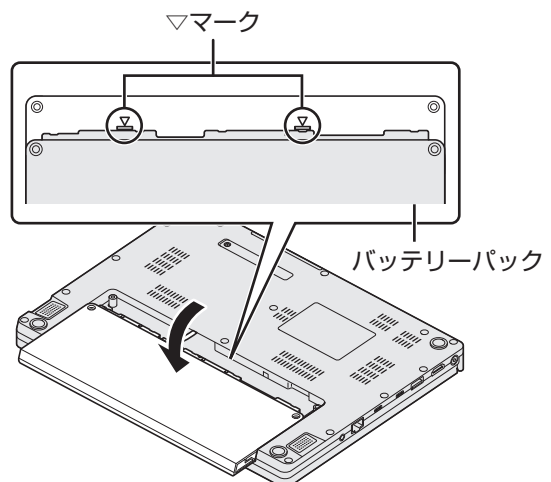


3 バッテリーパックを返し、▽マークに合わせて置く

CF-FCシリーズ



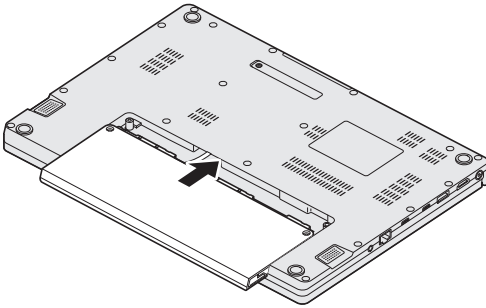
CF-SCシリーズ



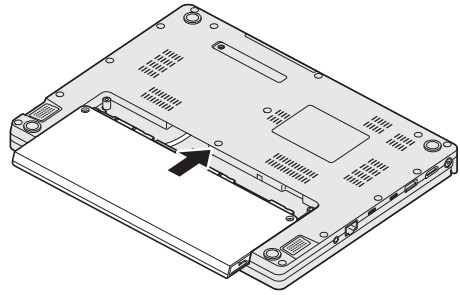
バッテリーパックを交換する

4 バッテリーパックを矢印の方向にスライドする

CF-FCシリーズ

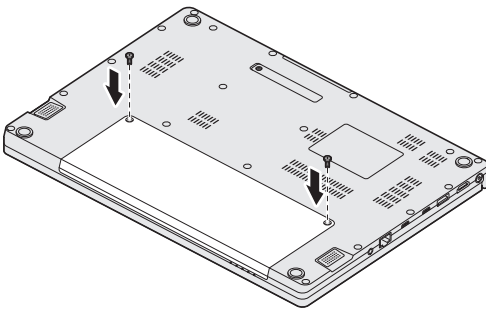


CF-SCシリーズ

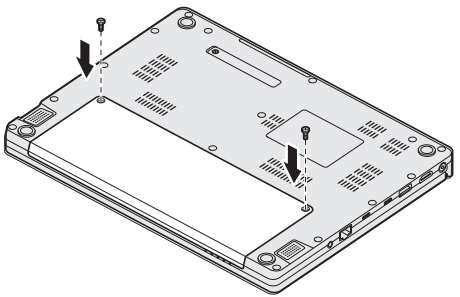


5 プラスドライバー (PH1) でバッテリーパックのねじ (2カ所) を締め付ける

CF-FCシリーズ



CF-SCシリーズ

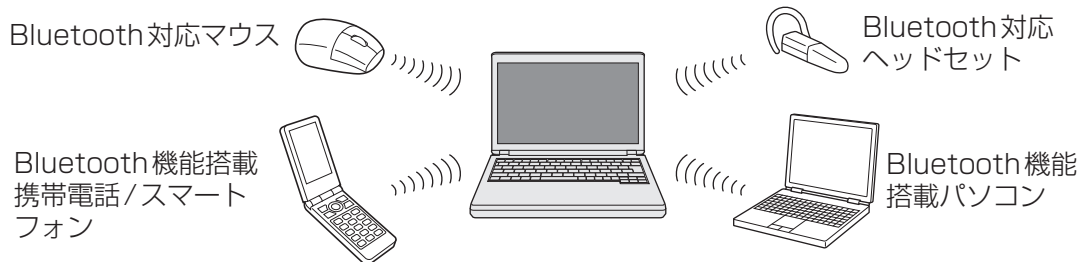


推奨する締め付けトルク

$0.375 \pm 0.025 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($3.75 \pm 0.25 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)

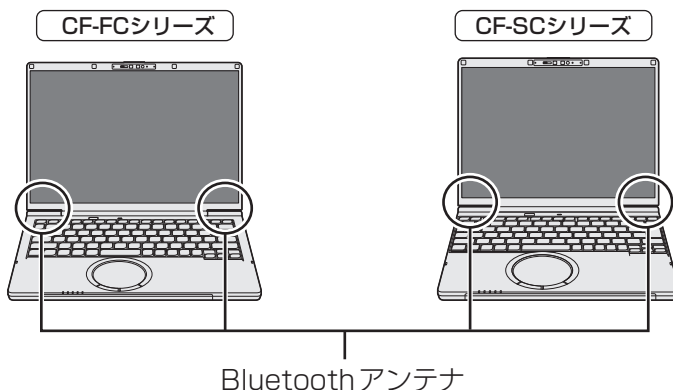
Bluetoothについて

Bluetoothとは、ケーブルを接続せずに他のBluetooth機器（パソコン、携帯電話/スマートフォン、ヘッドセット、マウス、アクセスポイントなど）とデータを交換する無線通信技術です。対応のマウスなどを使えば、ケーブルを接続することなく使用できます。



重要

- Bluetoothアンテナを経由して通信が行われます。アンテナ部を手で覆うなど、電波を妨げるようなことはしないでください。



メモ

- 通信速度や通信距離は、他のデバイスの通信性能や設置する環境などの周辺条件によって異なります。
- 電波の性質上、通信距離が長くなるにしたがって通信速度が低下する傾向があります。Bluetooth対応の機器どうしは近い距離で使用することをお勧めします。
- 電子レンジなどと同時に使用すると、通信速度が低下する場合があります。
- 無線LANと同時に使用すると、通信速度が低下する場合があります。

Bluetoothの機能をオンにする

Bluetoothを使用する前に、Windowsの設定画面で[機内モード]を[オフ]、[Bluetooth]を[オン]にしてBluetoothの電源を入れてください。

- ① [スタート] - [設定] - [ネットワークとインターネット] をクリックし、[機内モード]を「オフ」にする。
- ② [スタート] - [設定] - [Bluetoothとデバイス] をクリックし、[Bluetooth]を「オン」にする。

詳しくは、『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」の「無線機能の電源を入れる/切る」をご覧ください。



Bluetoothについて

重要

- セットアップユーティリティの「詳細」メニューで、[無線設定]を選び[Enter]を押し、サブメニュー内の[Bluetooth]が[有効]に設定されていることを確認してください。
[無効]に設定していると、Bluetoothの電源を入れることはできません（初期設定は[有効]）。
(➡『取扱説明書 活用ガイド』の「セットアップユーティリティ」)



Bluetooth機器を追加する

Bluetooth機器の登録方法や接続／切断の方法は、インターネットに接続できる環境で次の手順でご確認ください。

- ①  (スタート) -  (設定) - [Bluetoothとデバイス]をクリックする。
- ② 「デバイス」の[デバイスの追加]-[Bluetooth]をクリックする。
- ③ 追加するデバイスをクリックして、表示された画面の内容に従ってBluetooth機器をペアリングする。
不要になったBluetooth機器の接続は、ペアリング済みのデバイスの「…」をクリックして[デバイスの削除]をクリックすると削除できます。

※ Bluetooth機器側の説明書もご覧ください。

BluetoothのQ&A

Bluetoothが 使えない	ユーザーの切り替え機能を使って別のユーザーに切り替えると、Bluetoothが使えない場合があります。複数のユーザーがサインインしている場合は、すべてのユーザーをサインアウトした後、再度サインインして操作してください。それでも、正しく動作しない場合は、本機を再起動してください。
Bluetooth マウス 使用後、ホイール パッドでポインター を操作できない	 (スタート) -  (設定) - [Bluetoothとデバイス]-[タッチパッド]-[タッチパッド]をクリックすると表示される画面で、「マウスの接続時にタッチパッドをオフにしない」のチェックマークを外している場合、Bluetoothマウスが使用圏外に離れている状態でもマウスとして認識されたままになることがあります。 その場合は、ホイールパッドが無効のままになります。 ホイールパッドをお使いになる場合は、[マウスの接続時にタッチパッドをオフにしない]にチェックマークを付けてください。

- 本機に搭載のワイヤレスWAN機能を使うには、事前にサービス（データ通信に対応したプロバイダーとの契約）の申し込みが必要です。
- ワイヤレスWANを使うまでの手順やアプリケーションソフトの各種設定、nanoSIMカードのセキュリティなどについては、『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」「ワイヤレスWANについて（ワイヤレスWAN搭載モデルのみ）」をご覧ください。

nanoSIMカードを取り付ける

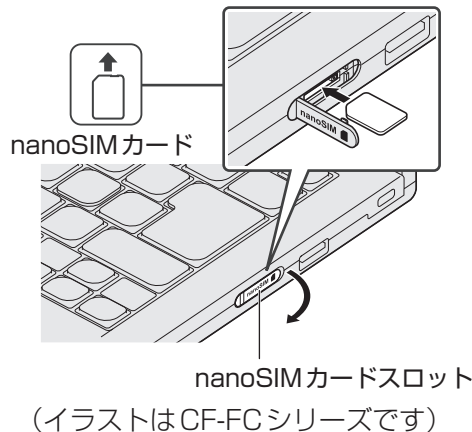
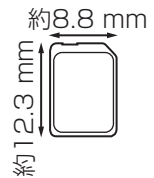
ご販売店のサービスなどを受けた場合、nanoSIMカードが本機に取り付けられている場合があります。

メモ

- SIMロックはかかっていません。

- ①本機の電源を切る。
- ②ACアダプターを外す。
- ③nanoSIMカードスロットのカバーを開けて、nanoSIMカードを下図の向きにして、nanoSIMカードスロットに挿し込む。「カチッ」と音がするまでカードを押し込んでください。
- ④nanoSIMカードスロットのカバーを閉じる。

nanoSIMカード



重要

- 間違ったサイズのSIMカードを申し込んだ場合は、SIMカードサイズの交換手続きをお願いします。
- nanoSIMカードの取り付けは、カードの向きに注意してください。向きを間違えたり無理な力を加えたりするとカードが壊れることがあります。
- nanoSIMカードを取り外すとき
 - ①nanoSIMカードを押し込み、いったん手を離す。カードが少し飛び出します。
 - ②飛び出したカードを引き抜く。nanoSIMカードを挿し込んだ状態から無理に引き抜くと故障の原因となります。
- nanoSIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けしないでください。故障の原因になります。

ワイヤレスWANについて

eSIMについて

eSIMとは組み込み式のSIMカードです。物理的なSIMカードを使わず、通信事業者のウェブサイトと通信プランを契約することで、その場ですぐにワイヤレスWAN機能を使うことができます。



メモ

- nanoSIMカードとeSIMを同時に使用することはできません。
- 『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」「ワイヤレスWANについて (ワイヤレスWAN搭載モデルのみ)」「ワイヤレスWANを使う」と合わせてご覧ください。
- 通信事業者のサービスによっては、本機のeSIMによる通信に対応していない場合があります。通信事業者とご契約される前に、対応状況を必ずご確認ください。弊社で動作確認済みの通信事業者については、次のWebページをご覧ください。
https://faq-pc-support.connect.panasonic.com/faq/show/617?site_domain=default

重要なお知らせ

- 修理によりeSIMを交換した場合、eSIMは工場出荷状態での返却となります。この場合は、お客さまによりプロファイルを再度ダウンロードしていただく必要があります。詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
(通信事業者によっては、無償でご契約を継続してプロファイルの再ダウンロードや残りの通信容量をお使いいただける場合があります。事前にプロファイルのICCIDを控えておくことをお勧めします)
- 修理によりワイヤレスWANモジュールを交換した場合、再度eSIM設定を行う必要があります。

ワイヤレスWANを使う

ワイヤレスWAN機能の詳細設定については、『取扱説明書 操作マニュアル』「無線機能」「ワイヤレスWANについて (ワイヤレスWAN搭載モデルのみ)」の「ワイヤレスWANを使う」をご覧ください。

別売り商品

品名	ご注文時の品番	対応機種 (シリーズ) ^{※1}	
		CF-FC	CF-SC
ACアダプター (電源コード付き)	CF-AA64M2AJS	○	○
ACアダプター (USB Power Delivery対応、 電源コード・USB接続 ケーブル付き)	CF-AAP6A2HJS ^{※2}	○	○
	CF-AAP102HJS	○	○
USB接続ケーブル	CF-VCFPD1JS	○	○
バッテリーパック ^{※3}	CF-VZSU2JJS (カームグレイ) ^{※4※5} (バッテリーパック (標準) : 11.58 V (リチウムイオン)、 定格容量4772 mAh)	○	○
	CF-VZSU2KJS (ブラック) ^{※4※5} (バッテリーパック (標準) : 11.58 V (リチウムイオン)、 定格容量4772 mAh)	○	○
プライバシーフィルター	CF-VPS21JS	○	—
	CF-VPS20JS	—	○

別売り商品については、最新のカatalogやホームページなどでご確認ください。

※1 表中の記号は次のとおりです。

- ：対応
- ：非対応

※2 作業負荷によっては、充電に時間がかかる場合があります。

※3 消耗品

※4 本機の付属品 (→10ページ) の品番や容量なども合わせてご確認ください。

※5 色によって品番が異なります。ご注文の際は、必ず色をご確認のうえ、正しい品番でご注文ください。

パナソニックグループのショッピングサイトでもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは Web ページ (<https://ec-plus.panasonic.jp/store/page/pc/>) をご確認ください。

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠していません。

●CF-FCシリーズ本体仕様

OS ^{*1}	Windows 11 Pro 25H2	
CPU	プロセッサ	モデルにより以下のいずれかを搭載
	CF-FC7Aシリーズ	インテル [®] Core™ Ultra 5 プロセッサ 325
	CF-FC7Rシリーズ	インテル [®] Core™ Ultra 5 プロセッサ 335 (Intel vPro [®] プラットフォーム ^{*2})
	CF-FC7Sシリーズ	インテル [®] Core™ Ultra 7 プロセッサ 366H (Intel vPro [®] プラットフォーム ^{*2})
	コア数	モデルにより以下のいずれかを搭載
	CF-FC7A/ CF-FC7R シリーズ	8コア
	CF-FC7S シリーズ	16コア
	動作周波数	モデルにより以下のいずれかを搭載
	CF-FC7A シリーズ	キャッシュ 12 MB ^{*3} P-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 4.50 GHz LP E-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 3.40 GHz
	CF-FC7R シリーズ	キャッシュ 12 MB ^{*3} P-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 4.60 GHz LP E-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 3.40 GHz
CF-FC7S シリーズ	キャッシュ 18 MB ^{*3} P-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 4.80 GHz E-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 3.60 GHz LP E-core ^{*4} ：最大ターボ周波数 3.40 GHz	
グラフィックアクセラレーター	インテル [®] グラフィックス (CPUに内蔵)	
メインメモリー ^{*5}	モデルにより以下のいずれかを搭載	
	16 GB LPDDR5X SDRAM (拡張スロットなし)	
	32 GB LPDDR5X SDRAM (拡張スロットなし)	
	64 GB LPDDR5X SDRAM (拡張スロットなし)	
容量 ^{*6}	SSD：512 GB (PCIe)	
表示方式	14.0型 (16:10) WUXGA TFTカラー液晶 (1920×1200ドット) アンチグレア	
外部ディスプレイ表示 ^{*7}	最大3840×2160 (30 Hz/60 Hz/120 Hz/144 Hz)	
	本体+外部ディスプレイ同時表示 ^{*7}	最大1920×1200：約1677万色

仕様

無線	無線LAN	Wi-Fi 7対応 IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax/be (6 GHz帯含む) 準拠 (5 GHzチャンネル帯: W52/W53/W56) *8、WPA3、WPA2-AES/TKIP対応
	Bluetooth *9	Bluetooth v5.4
	ワイヤレスWAN	モデルにより非搭載または以下のいずれかを搭載 LTE搭載 (SIMカード対応) 5G搭載 (デュアルSIM (SIMカード+ eSIM) 対応)
インターフェース		USB Type-C®ポート (Thunderbolt™ 4対応 *10、USB4®対応、USB Power Delivery対応) × 2 *11、USB Type-A (5 Gbps)ポート × 2 *12 (うち1つは充電対応を兼ねる)、LANコネクタ (RJ-45) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T *13、HDMI®出力端子 *14 (4K 144 Hz出力対応)、ヘッドセット端子 (マイク入力+オーディオ出力) (ヘッドセットミニジャック 3.5 mm (M3) *15、CTIA 準拠)
カメラ		有効画素数: FHD 1920 × 1080ピクセル (約207万画素)、30 fps、Windows Hello 顔認証対応、プライバシーシャッター搭載、vHDR対応
サウンド機能		PCM音源 (24ビットステレオ)、SoundWire Device Class for Audio 準拠、ステレオスピーカー (ボックス型スピーカー)、アレイマイク搭載
セキュリティ		Secured-Core PC対応 セキュリティチップ: TPM (TCG V2.0 準拠) 指紋センサー (指紋センサー搭載モデルのみ): タッチ式、電源ボタン一体型
キーボード		OADG 準拠キーボード (87キー)、キーピッチ: 19 mm (横) / 19 mm (縦) (一部キーを除く)
ポインティングデバイス	タッチパッド	高精度タッチパッド対応ホイールパッド
外形寸法	パソコン本体	幅約314.4 mm × 奥行き約223.4 mm × 高さ約19.9 mm (突起部除く)
質量 *16	パソコン本体	下記の値は、以下条件の場合です。 ・ワイヤレスWAN非搭載モデル 約1.039 kg
	ACアダプター	約140 g (電源コード (約60 g)、USB接続ケーブル (約36 g) 除く)
バッテリー	駆動時間 *17	JEITA3.0 *18 約14.8時間 (動画再生時)、約25.1時間 (アイドル時)
	充電時間 *19	最大2.5時間 (電源オフ時)、最大2.5時間 (電源オン時)
消費電力 *20		最大約65 W
電源	バッテリーパック	11.58 Vリチウムイオン・定格容量 4772 mAh
	ACアダプター (USB Power Delivery 対応) *21	入力: AC100 V ~ 240 V (50 Hz/60 Hz)、 出力: DC 5 V: 最大3 A、DC 9 V: 最大3 A、DC 15 V: 最大3 A、DC 20 V: 最大3.25 A、電源コードは100 V専用
使用環境条件		温度: 5 °C ~ 35 °C、湿度: 30% RH ~ 80% RH (結露なきこと)

●CF-SCシリーズ本体仕様

OS ^{*1}	Windows 11 Pro 25H2		
CPU	プロセッサ	モデルにより以下のいずれかを搭載	
	CF-SC7Aシリーズ	インテル® Core™ Ultra 5 プロセッサ 325	
	CF-SC7Rシリーズ	インテル® Core™ Ultra 5 プロセッサ 335 (Intel vPro® プラットフォーム ^{*2})	
	CF-SC7Sシリーズ	インテル® Core™ Ultra 7 プロセッサ 366H (Intel vPro® プラットフォーム ^{*2})	
コア数	モデルにより以下のいずれかを搭載		
	CF-SC7A/ CF-SC7R シリーズ	8コア	
	CF-SC7S シリーズ	16コア	
動作周波数	モデルにより以下のいずれかを搭載		
	CF-SC7A シリーズ	キャッシュ 12 MB ^{*3} P-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 4.50 GHz LP E-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 3.40 GHz	
	CF-SC7R シリーズ	キャッシュ 12 MB ^{*3} P-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 4.60 GHz LP E-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 3.40 GHz	
	CF-SC7S シリーズ	キャッシュ 18 MB ^{*3} P-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 4.80 GHz E-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 3.60 GHz LP E-core ^{*4} : 最大ターボ周波数 3.40 GHz	
グラフィックアクセラレーター	インテル® グラフィックス (CPUに内蔵)		
メインメモリー ^{*5}	モデルにより以下のいずれかを搭載		
	16 GB LPDDR5X SDRAM (拡張スロットなし)		
	32 GB LPDDR5X SDRAM (拡張スロットなし)		
	64 GB LPDDR5X SDRAM (拡張スロットなし)		
容量 ^{*6}	SSD : 512 GB (PCIe)		
表示方式	12.4型 (3:2) FHD + TFT カラー液晶 (1920 × 1280 ドット) アンチグレア		
	外部ディスプレイ表示 ^{*7}	最大 3840 × 2160 (30 Hz/60 Hz/120 Hz/144 Hz)	
	本体+外部ディスプレイ同時表示 ^{*7}	最大 1920 × 1280 : 約 1677 万色	

仕様

無線	無線LAN	Wi-Fi 7対応 IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax/be (6 GHz帯含む) 準拠 (5 GHzチャンネル帯: W52/W53/W56) *8、WPA3、WPA2-AES/TKIP対応
	Bluetooth *9	Bluetooth v5.4
	ワイヤレスWAN	モデルにより非搭載または以下のいずれかを搭載 LTE搭載 (SIMカード対応) 5G搭載 (デュアルSIM (SIMカード+ eSIM) 対応)
インターフェース		USB Type-C® ポート (Thunderbolt™ 4対応 *10、USB4®対応、USB Power Delivery対応) × 2 *11、USB Type-A (5 Gbps) ポート × 2 *12 (うち1つは充電対応を兼ねる)、LANコネクタ (RJ-45) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T *13、HDMI®出力端子 *14 (4K 144 Hz出力対応)、ヘッドセット端子 (マイク入力+オーディオ出力) (ヘッドセットミニジャック 3.5 mm (M3) *15、CTIA準拠)
カメラ		有効画素数: FHD 1920 × 1080ピクセル (約207万画素)、30 fps、Windows Hello 顔認証対応、プライバシーシャッター搭載、vHDR対応
サウンド機能		PCM音源 (24ビットステレオ)、SoundWire Device Class for Audio準拠、ステレオスピーカー (ボックス型スピーカー)、アレイマイク搭載
セキュリティ		Secured-Core PC対応 セキュリティチップ: TPM (TCG V2.0準拠) 指紋センサー (指紋センサー搭載モデルのみ): タッチ式、電源ボタン一体型
キーボード		OADG準拠キーボード (86キー)、キーピッチ: 19 mm (横) / 16 mm (縦) (一部キーを除く)
ポインティングデバイス	タッチパッド	高精度タッチパッド対応ホイールパッド
外形寸法	パソコン本体	幅約273.2 mm × 奥行き約208.9 mm × 高さ約19.9 mm (突起部除く)
質量 *16	パソコン本体	下記の値は、以下条件の場合です。 ・ワイヤレスWAN非搭載モデル 約0.919 kg
	ACアダプター	約140 g (電源コード (約60 g)、USB接続ケーブル (約36 g) 除く)
バッテリー	駆動時間 *17	JEITA3.0 *18 約17.7時間 (動画再生時)、約32.4時間 (アイドル時)
	充電時間 *19	最大2.5時間 (電源オフ時)、最大2.5時間 (電源オン時)
消費電力 *20		最大約65 W
電源	バッテリーパック	11.58 Vリチウムイオン・定格容量 4772 mAh
	ACアダプター (USB Power Delivery対応) *21	入力: AC100 V ~ 240 V (50 Hz/60 Hz)、 出力: DC 5 V: 最大3 A、DC 9 V: 最大3 A、DC 15 V: 最大3 A、DC 20 V: 最大3.25 A、電源コードは100 V専用
使用環境条件		温度: 5 °C ~ 35 °C、湿度: 30% RH ~ 80% RH (結露なきこと)

仕様

● Wi-Fi (無線LAN)

データ転送速度 (規格値) ^{*22}	IEEE802.11a : 54 Mbps IEEE802.11b : 11 Mbps IEEE802.11g : 54 Mbps IEEE802.11n : HT40 : 300 Mbps HT20 : 144.4 Mbps IEEE802.11ac : VHT160 : 1.73 Gbps VHT80 : 866.7 Mbps VHT40 : 400 Mbps VHT20 : 173.3 Mbps IEEE802.11ax : HE160 : 2.4 Gbps HE80 : 1.2 Gbps HE40 : 574 Mbps HE20 : 287 Mbps IEEE802.11be : EHT320 : 5.76 Gbps EHT160 : 2.88 Gbps EHT80 : 1.44 Gbps EHT40 : 688 Mbps EHT20 : 344 Mbps
準拠規格 ^{*23}	IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n、 IEEE802.11ac、IEEE802.11ax、IEEE802.11be (6 GHz帯含む) (無線LAN標準プロトコル)
伝送方式	OFDM方式、DS SS方式
通信距離 ^{*24}	5/6 GHz帯チャンネル : 見通し約30 m 2.4 GHz帯チャンネル : 見通し約50 m (アクセスポイントとの通信時)

● Bluetooth^{*9}

規格	Bluetooth v5.4
転送速度	Classic : 1 Mbps ~ 3 Mbps Low Energy : 1 Mbps
伝送方式	FHSS方式
使用無線チャンネル	Classic : 0 ~ 78チャンネル Low Energy : 0 ~ 39チャンネル
RF周波数帯域	2.402 GHz ~ 2.480 GHz
対応プロファイル	Classic : <ul style="list-style-type: none"> • A2DP (Source) • AVRCP (Target) • HCRP (Client) • HFP (AG) • HID (Host) • OPP (ClientおよびServer) • PAN (User) • SPP (DevAおよびDevB) Low Energy : <ul style="list-style-type: none"> • HOGP (Host)

●ワイヤレスWAN (LTE/5G搭載モデルのみ)

通信速度	LTE搭載モデル データ通信 ・受信 LTEエリア：最大300 Mbps ・送信 LTEエリア：最大50 Mbps 5G搭載モデル データ通信 ・受信 5Gエリア：最大3.5 Gbps LTEエリア：最大1.6 Gbps ・送信 5Gエリア：最大0.9 Gbps LTEエリア：最大0.21 Gbps
対応バンド	LTE搭載モデル LTEエリア：B1,3,8,18,19,26,28,39,41,42 5G搭載モデル 5Gエリア：n1,3,8,18,26,28,40,41,77,78,79 LTEエリア：B1,3,8,18,19,26,28,39,40,41,42

- ・SIMロックはかかっていません。
- ・本機は技術基準認証済みの無線装置を内蔵しています。
- ・通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。ご契約のSIMのサービス内容によって異なります。
- ・対応バンドは、ご契約のSIMのサービス内容によって異なります。
- ・LTE搭載モデルに5G契約のSIMを使用した場合、通信事業者によっては接続が保証されないことがあります。詳細についてはご契約先の通信事業者へお問い合わせください。
- ・5G搭載モデルにLTE契約のSIMを使用した場合、通信事業者によっては接続が保証されないことがあります。詳細についてはご契約先の通信事業者へお問い合わせください。

●CF-FCシリーズバッテリー

バッテリー残量保持期間*25 (値は、満充電状態からの保持期間です)	休止状態：約24日 (Wake On by LAN機能有効時：約12日) 電源オフ：約21日 (Power On by LAN機能有効時：約7日)
バッテリー残量表示補正の所要時間	満充電にかかる時間：最大2.5時間 完全放電にかかる時間：最大5.5時間

●CF-SCシリーズバッテリー

バッテリー残量保持期間*25 (値は、満充電状態からの保持期間です)	休止状態：約31日 (Wake On by LAN機能有効時：約15日) 電源オフ：約29日 (Power On by LAN機能有効時：約10日)
バッテリー残量表示補正の所要時間	満充電にかかる時間：最大2.5時間 完全放電にかかる時間：最大5.5時間

仕様

● 導入済みソフトウェア

○：セットアップ済み/セットアップ不要
 ■：セットアップが必要

こんなときに使う		アプリケーション名	CF-FC シリーズ	CF-SC シリーズ
セキュリティ	有害サイトへのアクセスを防止する	「i-フィルター for マルチデバイス」 30日無料お試し版		■*26
サウンド	サウンド出力の品質を向上する	Waves MaxxAudio	○	
	マイク入力、サウンド出力の ノイズ除去などを設定する	Realtek Audio Console	○	
パソコンの設定 変更/状態確認	パソコンの動作環境を設定する	Aptio セットアップ*27	○	
	ハードウェアを診断する	PC-Diagnostic ユーティリティ*28	○	
	パソコンの各種設定をする	Panasonic PC Hub	○	
	Panasonic PCのホームページの 更新情報やその他重要なお知らせの 通知を取得する	Panasonic PC お知らせ	○	
アプリ・ ドライバーの 更新	パナソニック製アプリケーションや ドライバー、ファームウェアの更新 確認とインストーラーのダウン ロード・インストールを行う	Panasonic PC VWork	○	

● その他の導入済みソフトウェア

○：セットアップ済み/セットアップ不要

アプリケーション名		CF-FC シリーズ	CF-SC シリーズ
マイクロソフト社の主なソフトウェア	Microsoft 365 1か月無料試用版*29	○	

仕様

- ※1 お買い上げ時にインストールされているOS、リカバリー機能を使ってインストールしたOSのみサポートします。
インストールされるWindowsのバージョンは、順次最新に変更して出荷しています。バージョン変更の際、ドライバー・アプリも一部変更となる場合があります。
- ※2 インテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジー (インテル® AMT) の機能をお使いになるには、セットアップユーティリティの[AMT 設定]で設定が必要です (➡『取扱説明書 活用ガイド』)。また、別途管理アプリケーションソフトが必要になります。
- ※3 メモリー容量は1 MB=1,048,576バイト。1 GB=1,073,741,824バイト。
- ※4 P-core : Performance-core、E-core : Efficient-core、低消費電力E-core : Low-Power Efficient-core。
- ※5 メモリー容量は1 MB=1,048,576バイト。1 GB=1,073,741,824バイト。
メモリーの増設はできません。
- ※6 SSD容量は1 GB=1,000,000,000バイト。1 TB=1,000,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。
TCG Opal v2.0準拠のSSDを採用しています。
SSD容量の一部をリカバリー領域・システム領域として使用 (ユーザー使用不可)。
- ※7 パソコン本体の外部ディスプレイコネクタは、パソコン用外部ディスプレイを接続するためのコネクタです。選択可能な解像度は、外部ディスプレイによって異なります。外部ディスプレイによっては、選択可能であっても正しく表示できない解像度があります。また、家庭用のテレビを外部ディスプレイとしてお使いの場合は、テレビに付属の取扱説明書で対応解像度をご確認ください。HDMI®対応ディスプレイを接続した場合、出力可能な最大解像度などの表示スペックは、接続機器の仕様により異なります。詳しくは接続機器の仕様をご確認ください。
- ※8 5 GHz帯チャンネルを使用して本機と通信するには、W52/W53/W56のいずれかに対応した無線LANアクセスポイントをお使いください。また、6 GHz帯チャンネルを使用して本機と通信するには、6 GHz帯に対応した無線LANアクセスポイントが必要です。本機および無線LANアクセスポイントの暗号化設定をAESに設定する必要があります。詳しくは無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax/be 準拠の表記は、他の準拠製品との接続性を保証するものではありません。
有効距離は802.11b/g/n/ac/ax/be (2.4 GHz) 見通し約50 m、802.11a/n/ac/ax/be (5 GHz/6 GHz) 見通し約30 mです (電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーションソフト、OSなどの使用条件によって異なります)。
- ※9 Bluetooth対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
BluetoothのバージョンはWindowsのバージョンに依存します。
- ※10 Thunderbolt™ 4は、Thunderbolt™ 3対応機器も接続可能です。
- ※11 USB3.1 5 Gbps/10 Gbps、DisplayPort™ Alternate Modeに対応しています。USB Type-C®対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
- ※12 USB1.1/2.0/3.0対応。USB対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
- ※13 コネクタの形状によっては、使用できないものがあります。
伝送速度は理論上の最大値であり、実際のデータ伝送速度を示すものではありません。使用環境により変動します。
- ※14 3840×2160ドット (30 Hz/60 Hz/120 Hz/144 Hz) 表示可能。
HDMI®対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
- ※15 ミニジャック3.5 mm (M3) 対応のすべてのヘッドセットの動作を保証するものではありません。
- ※16 付属のバッテリーパック装着時。平均値。各製品で質量が異なる場合があります。
- ※17 バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定・OS等のアップデート適用状況により変動します。周辺機器接続や動作条件によって消費電力が著しく増加する場合、バッテリー駆動時間は大幅に短くなることがあります。充電を段階的に制御することでバッテリーパックの劣化を軽減し長寿命化しています。
- ※18 JEITAバッテリー動作時間測定法 (Ver. 3.0) に基づいて測定した目安の時間。
- ※19 バッテリー充電時間は、動作環境・システム設定により変動します。完全放電したバッテリーを充電すると時間がかかる場合があります。

- ※20 パソコンの電源が切れていて、バッテリーが満充電や充電していないときはパソコン本体で約0.5 Wの電力を消費します。
ACアダプターをパソコン本体に接続してなくても、電源コンセントに接続したままにしていると、ACアダプター単体で最大0.3 Wの電力を消費します。
- ※21 本製品はAC100 V対応の電源コードを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください。
- 20-1-J
- ※22 無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
表示の数値は、本機と同等の構成を持った機器と通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ※23 IEEE802.11a、11b、11g、11n、11ac、11ax、11be 準拠の表記は、他の準拠製品との接続性を保証するものではありません。
- ※24 通信距離は、電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーションソフト、OSなどの使用条件によって異なります。
- ※25 バッテリー残量保持期間は目安です。パソコンの設定、直前の動作、環境等により変動することがあります。
- スリープ状態のバッテリー残量保持期間は「休止状態」よりも数日短くなります。
 - Windowsの仕様により、スリープ状態から時間がたつと自動的に休止状態へ移行します。移行にかかる時間はバッテリーの消費量に応じて変化します。
 - スリープ状態中にバッテリーパックとACアダプターを両方取り外し、電力が供給できなくなった場合は、保存していないデータは失われます。
- ※26 「c:\util\filter」フォルダー内の「if6_..._64bit」を右クリックし、[管理者として実行]をクリックし、セットアップしてください。
- ※27 本書では「Aptioセットアップ」を「セットアップユーティリティ」と表記しています。
- ※28 起動方法は「ハードウェアを診断する」(▶『取扱説明書 活用ガイド』)をご覧ください。この機能には(株)ウルトラエックスの技術を使用しています。
- ※29 本製品には「Microsoft 365 1か月無料試用版」がインストールされています。5日間の試用期間中に「Microsoft 365 Personal」を選択し、支払い情報を登録(契約/クレジットカードの入力)した場合、その時点から追加で1か月間無料で利用でき、その後料金が発生します。購入後すぐに支払い情報を登録(契約/クレジットカードの入力)した場合は、翌月(1か月後)から料金が発生します。Office製品の詳細については、日本マイクロソフト株式会社のサイトをご覧ください。
<https://support.microsoft.com/ja-jp/office>

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使い方・お手入れ・修理などは…

▼お買い上げの際に記入されると便利です

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

販売店名		
電 話	()	—
お買い上げ日	年	月 日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。

また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

修理を依頼されるときは…

『取扱説明書 活用ガイド』の「困ったとき」および『取扱説明書 操作マニュアル』の「困ったときのQ&A」に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、パナソニック コネクト 修理受付デスクへご連絡ください。

弊社では、Microsoft 社の方針に基づき、工場出荷時および修理時にインストールされるOSのバージョンを順次最新バージョンに変更しております。
OSバージョンの切り替えおよび関連事項などの詳細については、次のWebページをご覧ください。
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/pc/support/newslog/win11>

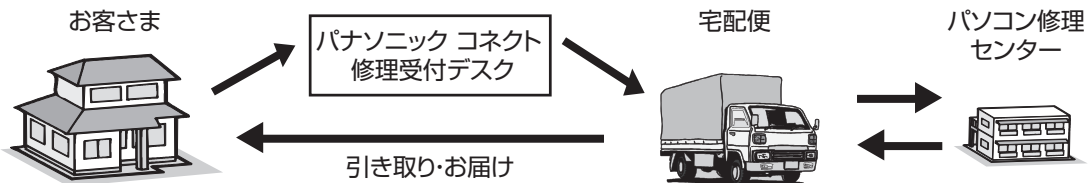
付属の『修理依頼書』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。
『修理依頼書』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。

- 製品名 パーソナルコンピューター
- 品 番 CF-
- 故障の内容（できるだけ具体的に）
- ストレージ内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
- ストレージの初期化への同意
- 有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無

本製品は引き取り修理、出張修理（オンサイト）サービスを実施しております。

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。



保証とアフターサービス（よくお読みください）

- 保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、パナソニック コネクト 修理受付デスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により対応可能です。保証期間：お買い上げ日から本体1年間（※バッテリーパックを除く）

次の場合には、原則として保証期間内でも有料とさせていただきます。

- ・キーボードや本体表面の印字、印刷の文字の消えやかすれ、塗装のはがれなど
- ・キーボードの破損や、キートップを構成する部品の紛失によるキーボード交換
- ・液晶画面の色むら、白シミなど故障に該当しない部品の交換

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

※修理料金は次の内容で構成されています。

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、販売終了後6年保有しています。

部品代 部品および補助材料代

送料 修理品を引き取り、またはお届けする費用

出張料 技術者を派遣する費用

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、61ページのお客様ご相談センター、修理受付デスクにご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客さまの個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 活用ガイド』の「パソコンの廃棄・譲渡時におけるデータ消去について」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

- パナソニックのWebページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/pc/env/reuse>

- リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

パソコンのリサイクルについて

使用済みになったパソコンを廃棄するときは、下記Webページをご覧ください。

<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/supplement/recycle>

93A-1-J

保証とアフターサービス（よくお読みください）

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	<ul style="list-style-type: none">• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。• 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ストレージ LCD（液晶ディスプレイ） 内蔵キーボード ACアダプター リチウムコイン電池 ファン	<ul style="list-style-type: none">• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。• 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。



メモ

- バッテリーパックは消耗品です。
ご使用環境やご使用状況によって異なりますが、目安として使用開始後約1～3年または充電回数が約300～500回で、バッテリーが劣化します。
バッテリーパックが膨らんできたり、満充電後、短時間で消耗したりするようになったら、新しいバッテリーパックと交換してください。

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニック パソコンサポート総合サイト

<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/>

パナソニックパソコン お客様ご相談センター

パナソニック
電話 **0120-873029**

※携帯電話からもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
(はじめに「186」をダイヤル)。

受付時間: 9時～18時 (月～土)
※日、祝日、12/31～1/3を除く

(パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております)

※中古製品および発売日から5年を越えた製品に対する
技術相談料は有料です。

●修理に関するご相談は…

パナソニック コネクト 修理受付デスク

電話 **0120-05-8729**

上記電話番号がご利用できない場合は
011-330-1911

F A X ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-00-8742**

ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

※ 2026年2月現在の情報です。これらの内容は予告なく変更する場合があります。

最新の情報は、次の URL をご参照ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/pc_service-call



パナソニック コネクト 株式会社

〒540-8553 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番33号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

SS0326-1046
20250071ZAD